

# 広報たかす



もくじ

- |    |          |    |                       |
|----|----------|----|-----------------------|
| 2  | 町政の執行方針  | 24 | たか☆スター                |
| 10 | 教育行政執行方針 |    | 町長コラム                 |
| 16 | 令和6年度の予算 | 25 | 地域おこし協力隊活動だより         |
| 19 | 主な工事箇所   | 26 | Topics (まちのニュース)      |
| 21 | 主な事業     | 28 | Information (今月のお知らせ) |
|    |          | 38 | カレンダー、人口、世帯情報         |



# 町政の執行方針

鷹栖町長 谷 寿男

## 1 はじめに

令和6年第1回鷹栖町議会定例会の開会に際し、町政執行の所信と町政運営の基本的な考え方を申し上げます。町議会議員と町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

この度の令和6年能登半島地震により、多くの尊い命が失われたことに深い悲しみを覚えます。犠牲になられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、謹んで哀悼の意を表します。また、被災された皆様には心からお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を切に願っております。

政府は、新しい資本主義の実現に向けた産業政策の推進に加えて、地域共生社会の実現に向けた地域づく

りの推進、デジタル技術の活用などの取り組みを重点施策として、進めることとされています。

町ではDX(※)推進方針に基づき、町民の利便性や職員の業務効率を高めるために取り組みを進めてまいります。人口減少に対応しながら町民ニーズに添えるために、あらゆる資源や情報を取り入れて、サービスの向上を推進してまいります。

(※)DX:デジタルトランスフォーメーションの略であり、トランスフォーメーションとは英語で「変化・変形・変容」をあらわす言葉であり、「デジタル化により社会や生活の形・スタイルが変わること」という意味で使われる。

## 2 令和6年度のまちづくり

次に令和6年度の予算編成及び主要な施策について申し上げます。

第8次鷹栖町総合振興計画に沿って事業を推進し、「笑顔 幸せ みんなでつくる あったかす」を実現するために、鷹栖町行財政改革プランで事業の見直しを行いながら、財源の確保を図り、町民の皆さんと一緒に前進できるように、令和6年度予算の編成に努めました。

鷹栖町のまちづくりは、5つの基本目標(※)に沿って進めています。これらの目標は、国連の持続可能な開発目標(SDGs)にもあてはまるものであり、「誰一人取り残さない」地域社会の実現を目指しています。そのためには、町民の皆さん

んと理念を共有し、理解を深めることが大切です。また、企業版ふるさと納税や官民連携を強化して、町全体の活力を高めることも必要です。

その上で、今年度は「地域運営組織の推進」、「鷹栖市街地の活性化推進」、「農業者の担い手育成支援」、「安心して産み育てられる子育て支援の充実」、「心とからだの健康づくり」を5つの重点施策として取り組み、新たな人の流れを生み出し、地域の財産を生かした

積極的なまちづくりに挑戦してまいります。

一般会計は、予算総額72億6100万円、前年度に比べ12億9500万円、21.7%の増となりました。北野地区国営緊急農地再編整備事業完了に伴う負担金の支払いをはじめ、北斗地区公営住宅の建設、町立保育園の統合に必要な改修工事の実施、公共施設への空調機器の整備など、次世代への確実な財産を残しつつ、堅実な予算編成に努めました。

### (※)5つの基本目標

あらゆる世代が幸せを追求する人が輝くまち

あらゆる人の希望に寄り添う幸せな暮らしを実現するまち

あらゆる人が関係して高めあう幸せな交流があるまち

あらゆる安心を未来へとつなぐ幸せな環境を持続するまち

あらゆる地域資源を活かす幸せなしごとをつくるまち

## あらゆる世代が幸せを追求する 人が輝くまち

子どもから大人までふるさと鷹栖を学び、郷土の誇りを感じ、次代に誇れる町として育む意識を醸成する「ふるさと共育」は、主体的に行動を起こす重要な体験活動の機会になると考えています。引き続き、教育委員会とともにあらゆる課係が連携した取り組みに努めます。

町立学校の在り方については、教育委員会において在り方検討委員会を設置し、検討を進めました。検討委員会の答申に基づき「鷹栖町立学校適正配置計画」として教育委員会の方針が示されますので、町としても中長期的な視点で義務教育環境を再構築いたします。

近年の酷暑は稀にみる異常事態です。暑さに耐えながら授業を受けることは、集中力の低下にもつながります。児童生徒が快適に授業を受けられるよう、小中学校においても空調環境の

整備を進めてまいります。

また、校務用パソコンを更新し、適切な学校運営を図ります。

令和5年3月に設立した「たかす総合型地域スポーツクラブ」は2年目を迎えます。子どもから高齢者まで生涯にわたりさまざまなスポーツが楽しめる環境を整え、町民の健康づくりに寄与するクラブとして、学校や地域間における理解も

図り進めています。引き続き、中学校部活動の地域移行の充実に向け、教育委員会と連携し、サポートしてまいります。

鷹栖町の郷土資料館が所蔵する馬の装蹄(そうてい)用具及び関連資料が、国の登録有形民俗文化財に登録されることが決まりました。町の歴史や文化を伝える貴重な財産として、今後、町内外の方が広く農耕文化を学べる機会を創出するため、教育委員会と連携を進めてまいります。



ふるさと共育



たかす総合型地域スポーツクラブ



登録有形民俗文化財(馬耕体験)

## あらゆる人の希望に寄り添う 幸せな暮らしを実現するまち

子育て世代包括支援センターは、開設から4年目を迎えます。子育てに関する多様な相談に対応できるよう、「産婦人科・小児科オンライン」を活用し、24時間365日相談に応じる伴走型の支援体制を整えます。また、妊産婦が体調不良などで困ったときは、家事・育児支援ヘルパーを利用できるように努めます。

鷹栖保育園と北野保育園を令和7年度に統合するため、鷹栖保育園舎を改修して受け入れ体制を整えます。作業療法士が乳幼児健診時や保育園を巡回し、気になる段階から発達に困り感のある児童やその家族への支援を強化し、令和7年度に開設を予定している町立の発達支援センター（仮称）の準備を進めます。不登校児童生徒が将来に向けて社会的な自立ができるように、フリースクール等を利用する場合、保護者

の経済的負担を軽減するため、新たに利用料助成を行います。

誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう第2期地域福祉計画を策定し、町民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創り上げていく過程を大切にされた地域共生社会の実現に努めてまいります。

子育て、障がい、介護、生活困窮などの分野にとわれない横断的な対応を行うため、生活福祉相談センターが中心となって個別の課題を社会福祉士などの専門職が、関係機関と連携して一体的に支援する重層的支援体制整備事業に継続して取り組みます。

町民の肺がんによる死亡率が全国平均より高いことから、胸部ヘリカルCT検査への助成を行い、早期発見に努め、死亡率の低下と医療費の上昇抑制を目指し

ます。がん検診等自己負担額の減額や人間ドック委託医療機関拡充を実施し、より受診しやすい環境づくりを進めます。

健康寿命延伸のための新たな取り組みとして、動脈硬化を確認する頸動脈エコー検査への助成を行い、心筋梗塞や脳梗塞のリスクを評価することで、生活習慣病の発生予防や重症化を防ぎます。

介護保険制度の事業計画は、第9期がスタートします。第8期と同額とします。これまでの介護予防事業が一定の効果を生み、据え置くことができたと考えます。保険料徴収に係る所得段階は、国の基準変更に伴う多段階化と乗率の変更を行い、低所得者の保険料上昇の抑制を図り制度の持続可能性を確保し、適切な事業運営を進めます。

水中運動は地上運動の4分の1の負荷で実施できることから、健康づくりや介護予防として効果的に取り組める事業です。各種水泳教室等を継続して開催する

ことにより、町民の健康促進に努めます。また、たかす総合型地域スポーツクラブと連携し、保健師による保健指導と理学療法士が指導するフィットネス教室なども積極的に展開し、一体的に運動習慣化事業を推進します。

老人会が主催する長生き感謝祭が今年50回目の節目



保育園運動会



乳幼児健診

を迎えます。計画している特別公演を支援する一方、会員減少が続く老人会を魅力ある活動となるように協力し、加入促進を進めてまいります。

高齢者の在宅での体調急変に備えるために、希望者等に対して緊急通報システムの整備を実施しています。

令和6年度はセンターマシンの更新に加え、交換用端末等を購入し、安心して暮らせる環境づくりに努めます。

介護職員の人材確保は、



長生き感謝祭



鷹栖高校介護初任者研修

深刻な課題です。介護福祉士を目指す外国人留学生に奨学金を給付する「外国人介護福祉人材育成事業」、北海道鷹栖高等学校での「介護職員初任者研修」に引き続き取り組み、福祉現場の人材確保を進めてまいります。

複合施設であるサンホールはびねすは築24年が経過します。地域の方々に末永く利用していただけるよう、ひのき風呂の改修と鷹栖町デイサービスセンターに窓スクリーンの設置工事を実施します。

## あらゆる地域資源を活かす 幸せなしごとをつくるまち

水田活用交付金の厳格化に伴い、本町の農地の在り方も大きな転換期を迎えました。

令和5年度に策定した農業ビジョンを基本に、今後20年先までの変化を見据え、生産性の高い農業経営体の育成、確保に向けた取り組みを推進し、強固な組織体制の整備に努めてまいります。併せて、水田として

保全すべき区域及び畑地化を進める区域の設定について、地域計画の作成を進めます。

水田として今後も保全すべき区域は、基盤整備を軸として、後継者が減少する中で効率化・省力化を行い、生産性を上げていくことが重要です。

平成25年度から実施した北野地区国営緊急農地再編整備事業の完了に伴い、町負担分の負担金支払いを行います。受益者負担に加え、起債等を適切に活用し、事

業費償還を進めてまいります。一方で、中央地区・北斗地区を中心に基盤整備のニーズがあるため、あらためて地域の合意に向けた取り組みとめ作業を開始いたします。

道営基盤整備事業の鷹栖南地区及び鷹栖南日の出地区においては、令和6年度も引き続き、地元期成会や関係機関と連携しながら着実な事業推進に努めます。

また、畑地化を進める区域については、現状の牧草を中心とした飼料作物だけではなく、小麦や大豆の作付拡大や、子実トウモロコシの導入に向けた試験栽培などの、新たな取り組みへの支援も含め、JAや生産者と連携して畑作の推進にも注力してまいります。

新規就農対策として、引き続きあったかファームを核として、キュウリを中心とした農業者を育成します。新年度は2名の研修生

を迎えて人材育成に努めます。併せて、あったかファームにおいて、キュウリの収量増やトマト栽培の最適化に向けた研究に取り組みます。特にキュウリについては、旭川工業高等専門学校と共同研究を開始し、生産者の皆さんにもJA等を通じて情報を伝えてまいります。

農業分野におけるDXへの転換も重要な課題であり、農業者の生産環境等のデータを収集・分析するデータ駆動型農業に取り組むことで、栽培技術や経営の最適化を目指します。ICT技術を活用した経営は、生産性や収益を高める要因となることから、農業の効率化及び省力化を図る自動操舵システムを導入し、スマート農業を推進してまいります。

デジタル田園都市国家構想や農林水産省が推進する農業農村地域の情報通信環境整備事業などをはじめとする取り組みを効率的・効果的に進めるため、デジタル技術担当集落支援員を配置し、農業農村地域におけ

るDXを推進します。

農業パートナーなどの労働力確保対策は、社会福祉協議会や民間企業と連携し、まずは野菜の働き手である農業ヘルパー制度(仮称)の構築に向けた取り組みを進めてまいります。

農産加工施設四季の里は町民の憩いの場にもなっています。昇降式食器保管庫の購入や設備修繕を実施し、適切な運営かつ快適な利用促進を図ります。

近年は、エゾシカやアライグマなどの有害鳥獣が頻繁に出没しており、捕獲数の状況から生息数の増加が懸念されています。令和6年度は有害鳥獣駆除担当職員を1名増員し、2名体制で捕獲を推進します。

また、クマについては、昨年は全国でクマの人的被害が過去最悪となったことから、環境省において指定管理鳥獣に指定される状況です。本町でも、目撃情報は増加しており箱罠の設置や出没の多い箇所には監視カメラを設置していますが、民間事業者に委託し、センサー式箱罠の設置を行い、



四季の里

効果的な捕獲に向けた取り組みを実施します。

令和6年度もプレミアム付商品券を発行し、町内消費の活性化を進めます。新規開業または既存店舗をリニューアルする事業主に対し、開業に係る費用や改修工事費を支援してまいります。

また、地場産業による地域活性化を促すため、社会福祉法人鷹栖共生会とわ北斗のワイナリー施設整備費用の一部を助成します。



あったかファーム

## あらゆる安心を未来へとつなぐ 幸せな環境を持続するまち



クマ監視カメラ

近年の地球温暖化が要因とみられる気候変動の影響により、世界各地で異常気象が多発しており、その対策は喫緊の課題となっております。町においても「2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする」ゼロカーボンシテイに挑戦することを令和4年度に表明しました。地域のポテンシャルを生かしつつ鷹栖らしい取り組みを続けてまいります。

地球温暖化対策実行計画に沿って、再配達の車両乗り入れを減らすため、宅配ボックスの購入を補助します。運送各社と協力して周知し、温室効果ガス削減の機運を含め町民の関心を高めてまいります。

また、住宅用太陽光発電システム設置補助や窓断熱改修補助を継続するほか、太陽光蓄電池設置への助成を拡大し、再生可能エネルギーと省エネルギーの活用

を並行して推進してまいります。

町内の空き家は、空き家等対策計画に基づき、未だの防止対策について引き続き関係係や関係機関と連携して周知に努め、特に危険で近隣被害が想定されるものについては、法律に則して略式代執行を進めます。

集中豪雨などの自然災害から身を守る防災の取り組みにつきましても、3年目になるB&G財団の事業を活用して防災拠点整備事業を実施し、人材育成研修はもとより、さまざまな場面を想定した全町的な避難訓練や避難所運営訓練を地域運営組織などと協力しながら進めてまいります。

また、いつ起こるか分からない災害に対しては事前の備えが必要です。防災資器材や備蓄品の管理に併せて、地域のさまざまな場面で防災力を高める活動を行う人材として防災士を育成するとともに、退職自衛官を活用した地域防災マネージャーを配置し、災害に強い地域づくりに努めます。



旭川ガス・鷹栖町植樹会

ごみの減量化・リサイクルの推進については、環境審議会の答申を受け、令和8年度末までに家庭系の排出量を1日1人当たり650g以下、燃やせるごみの排出量を1日1人当たり250g以下、事業系の排出量を年当たり240t以下とする新たな目標を設定しました。

目標達成のためにふるさと共育の充実や動画を用いた周知・啓発に取り組み、原材料価格の高騰に伴い資源ごみ袋は売渡価格の見直しを行います。

ごみ処理施設は、最終処分場の埋め立て終了の計画期間である令和22年12月まで現行の処理体制を継続することを基本的な考え方とし、ごみ収集車の更新や生ごみ堆肥化施設の大規模改修に向けた検討を行います。

森林の適切管理は、森林の多面的機能を発揮させるために重要な取り組みです。令和6年度も森林環境譲与税や企業版ふるさと納税を活用し、民有林や町有林の森林整備を進めます。

引き続き官民が一体となり、植栽、下刈、間伐などの森林整備を行い、森林吸収源としての意義を高め、町内全域の温室効果ガス削減に寄与してまいります。

農業気象の観測場所があったかファームに移設し、近年の猛暑や気候変動によるゲリラ豪雨など変化する気象環境を的確に把握することで、農作物の生産性の向上につなげてまいります。

町道周辺の持続可能な環境整備として、町道の舗装、側溝の整備、歩道の修繕、橋梁修繕等を計画的に進めてまいります。

冬期間における安心安全な道路管理を行うため、小

**あらゆる人が関係して高めあう  
幸せな交流があるまち**

令和7年度からの5年間は、第8次総合振興計画の後期にあたります。令和6年度は、前期事業計画の実施状況や成果を評価・検証し、必要な見直しを行います。

す。町民主体・地域力を生かした「みんなでつくるあつたかす」をまちづくりの基本とした後期事業計画を策定し、持続可能なまちづくりの方向性や施策を示しま



B&G鷹栖町防災倉庫

型ロータリー除雪車を購入します。  
新型コロナウイルスによる感染が拡大して以降、パレットヒルズを含む公園利用の需要が大きくなっており、今後柔軟な環境整備と管理に努めてまいります。



地区盆踊り



慶應義塾大学SFC

す。  
町民の主体性を高めて地域課題に対応することを目的とした地域運営組織は2年目となります。集落支援員を軸として地域との連携を強化し、多様な地域づくりに取り組んでいる中で、

鷹栖地区と北野地区では、地区プランの策定作業を進めます。先進的な地域づくりの事例を参考にし、地域の実態に沿った方法を取り入れることで、地域のコミュニケーションを再構築し、課題を見つめ直し、解決

するための「地域力の向上」を目指します。  
地域や同世代の関わりが徐々に少なくなる若者世代を対象に、仲間との関わりづくりを促すネットワーク形成を支援するとともに、若者自身の意思や希望に応

じた移住、Uターンの促進に努めてまいります。

鷹栖市街地の活性化に向けた「鷹栖町元気プロジェクト事業」を展開している慶應義塾大学SFC(湘南藤沢キャンパス)研究所の「域学連携プロジェクト」は3年目の最終年に入ります。

町民や団体との連携や鷹栖地区住民センター「ふらっと」の活用促進のほか、鷹栖高校の探究授業などへの参画による地域活性化を図ります。

鷹栖地区の市街地再開発については、商業施設に複合機能を加えた拠点整備を進める計画です。国の補助事業活用のタイミングを逃さず、事業実施に向けた取り組みを最優先して行います。併せて町内全域の交通体系の再構築に向けて、調査研究を進めてまいります。

老朽化した建物は、周辺地域の安全性確保や維持管理経費の観点から処分を含めた適切な対応が必要です。プラザ・クロス10隣接の旧農業倉庫については、建

物の老朽化が著しいことから解体をいたします。

町民の皆さんが必要とする情報を分かりやすく伝えるため、広報紙をはじめ防災無線やまちづくり懇談会などさまざまな方法で情報を発信します。文書配布の軽減をするためペーパーレスの実施や、町の情報をより手軽に入手することができるよう、スマートフォン の利活用を含め、DXとゼロカーボンの推進を町民の皆さんと協働で進めてまいります。

マイナンバーカードの利用機会を促進するため、住民票や印鑑証明書等のコンビニ交付を開始します。役場の閉庁時や全国各地でも利用、交付できる体制を整備し、町民の利便性の向上を図ります。

DXに関する知識や技術を持つデジタル専門員を配置し、ICT環境の整備や運用を図り、教育現場のGIGAスクール業務の支援も教育委員会とともにを行います。これらの取り組みにより、町民の皆さんに快適で便利なサービスを提供

し、職員の働き方改革や教育の質の向上にも努めてまいります。

鷹栖町行財政改革プランは最終年となります。変化する時代に対応した新たな事業を展開するためにも、事業の見直しや新たな財源の確保は重要です。今後も引き続きしっかりと検証を行い、安定した財政基盤の構築を図り、未来に投資するための新たなプランを今年度策定し、財政の健全化を推進してまいります。

### 3 むすび

以上、令和6年度のまちづくりについて、基本的な考え方を申し上げます。人口減少と少子高齢化の進行が今後さらに見込まれる中、新たな地域課題と社会的ニーズを的確に把握し、将来にわたって持続する、魅力あるまちを実現することが不可欠です。

移住・定住の推進による人口の社会増減の維持、あったかファームを活用した新規就農者等の人材育成、新たな活力を生むため

の起業支援など、町の資源を生かした地方創生の取り組みは成果も上げている中、持続的であったかすなまちづくりを力強く加速させていくためには、何よりも町民の笑顔と、幸せだと感じられる環境が大切です。

また、農業や商工業などのまちを支える産業を持続的に発展させるとともに、子育て支援や福祉の充実を図ることが求められています。

町民の皆さんが「他人ごとから自分ごと」の視点を持ち、まちづくりに参画することで鷹栖町の魅力がさらに輝き、町のブランド力も高まるものと信じています。

これからも交流人口や関係人口も含めた多様な人々が活躍でき、妊産婦から幼児、高齢者のあらゆる世代が、心豊かに安心して生きがいをもって住み続けられるまちづくりを進めてまいります。

町議会議員並びに町民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。令和6年度における「町政の執行方針」といたします。





# 教育行政執行方針

教育長 鷺下 正彦

## 1 はじめに

令和6年第1回鷹栖町議会定例会の開会にあたり、鷹栖町教育委員会の所管行政の執行に関し主要な方針を申し上げ、町議会議員並びに町民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、3年にわたり日常生活をはじめ教育活動にも大きな影響を与えてきました。

感染が拡大する間、様々な困難に直面しましたが、教育現場においてもデジタル化を加速させながら、学びの在り方を変容させ新たな時代に対応してきました。

VUCA(※1)の時代とも呼ばれる「予測困難な時代」において、次代を担

う子どもたちが「持続可能な社会の創り手」として成長していくことが必要であり、そのために必要な資質・能力を育んでいくことが求められています。

また、ウェルビーイング(※2)の考え方が重視されておられ、社会教育だけではなく、学校教育においてもウェルビーイングの向上を図ることも求められています。

鷹栖町教育委員会として、ましては、こうした社会動向を見極めながら、「子どもたちの学びの充実」、「ライフステージやニーズに応じた学びの場の充実」、「気軽にスポーツが楽しめる環境の充実」などに努め、学校教育と社会教育を両輪として、教育行政を推進してまいります。

(※1)Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の頭文字をとって「VUCA」と呼ばれる。

(※2)身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含む。

## 2 学校教育の推進

はじめに、学校教育について申し上げます。

新学習指導要領の下、「生きて働く知識・技能」、「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」、「学びを人生や社会に生かそうとする、学びに向かう力・人間性」等の資質・能力の着実な育成を目指し、学校・家庭・地域が協働連携しながら、

教育活動の推進に努めてまいります。

### ■学力の向上

全国学力・学習状況調査における本町の児童生徒の傾向を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた学習指導の改善を図りながら、基礎的・基本的な学力の定着に努めるとともに、各校に配置する学習支援員を効果的に活用し、チームティーチングによる個別指導や習熟度別指導など、児童生徒の実態に応じたきめ細かな指導の充実を図り、確かな学力を育ててまいります。

また、学力の補充・深化を図るため、放課後の学習機会を充実させるとともに、

土曜学習教室「がんばるど」を継続して開催し、学習意欲の向上や学習習慣の定着を図ります。

さらに、教職員が自主的に計画する研修活動を支援し、自ら先進地視察や講師を招いた研修会を行うことで、時代の変化に沿ったスキルを身に着けるとともに、学びを深めて質の高い教育環境を整備してまいります。

### ■ICT教育

GIGAスクール構想により整備した一人一台端末や電子黒板をはじめ、学習支援ソフトやデジタル教科書などを一体的に活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実に取り組



学力の向上(土曜学習教室)



ICT教育(タブレット学習)

んでまいります。

情報技術を学習や日常生活で適切に活用できる情報モラルを含めた情報活用能力の育成と、ICTサポートスタッフを配置し、授業での円滑な利活用に対する支援を行います。

#### ■外国語教育

外国語教育の目標は、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することです。英語発音力やコミュニケーション能力、国際理解力の向上のため、外国語指導助手（ALT）を継続して2名配置いたします。



外国語教育 (ALT)



豊かな心を育む教育 (田植え体験)

小中学校への授業支援を主軸としながら、幼稚園、保育園への訪問をはじめ、鷹栖高等学校やななかまど大

学、地域児童クラブとも連携し、英語でコミュニケーションを図る環境を創出してまいります。また、英語検定受検料の半額補助を継続して実施し、英語力及び学習意欲の向上に努めてまいります。

#### ■地域に開かれた学校

子どもたちの健やかな成長と心豊かな未来のためには、ともに支え合いながら、人を思いやる心、命や自然を大切にすると、ふると

を愛する心などを育成することが大切です。

授業の中でも、地域の人もものと積極的に関わりを持ちながら、鷹栖の魅力を更に学ぶことができる「鷹栖版ふるさと共育」を推進し、学校・家庭・地域が教育の目標を共有し、課題に対して協働で対応するなど、「地域とともにある学校づくり」の実現を目指してまいります。

#### ■特別支援教育

特別支援教育については、一人ひとりの教育的ニーズに応じ、児童生徒の個性を尊重しながら、適切

な指導と支援を行うため、中学校へ特別支援教育支援員を増員するとともに、特別な支援が必要な児童生徒の進級・進学に向け、家庭・学校・関係機関と連携のもと、継続した支援や適切な教育環境の確保に努めてまいります。

#### ■豊かな心を育む教育

道徳教育は、子どもたちが多様な感じ方や考え方に接する中で、考えを深め、判断し、表現する力などを育む「考え・議論する」授業づくりを推進するとともに、社会奉仕活動や就業体験など様々な教育活動を通して、自立心や思いやりの心を培い、子どもたちの豊かな人間性や社会性を育む教育を推進してまいります。

「いじめ」は、未然防止と早期発見・早期対応に努める意識が大切です。「いじめゼロであったかすな未来へ」を合言葉に、子どもたちに「命の大切さ」と「いじめを許さない心」を醸成する取り組みを充実させます。家庭や学校での教育上の不安や悩み、困りごとに対する相談体制として、教育

相談員による「子ども教育相談室」の開設、中学校への「スクールカウンセラー」を継続して配置します。

要因や背景が多様化し、不登校傾向にある児童生徒の対応については、子育て世代包括支援センター職員と兼務する「スクールソーシャルワーカー」を配置し、個々の状況に応じ、教育と福祉の連携により、児童生徒の気持ちに寄り添った支援に努めてまいります。

#### ■家庭教育

家庭教育は、社会生活に必要な基本的な生活習慣を学ぶ、教育の出発点です。他人に対する思いやりや善悪の判断、社会のルールなど、人間形成の基礎を培う重要な役割を担っています。

また、子どもたちが基本的な生活習慣を身に付けていくことが、確かな学力の定着に結び付くと考えます。家庭学習の重要性や学力向上における読書の大切さなど、家庭との連携を図りながら、家庭学習の習慣化と読書意欲の高揚に努めてまいります。



異文化交流(ゴールドコースト)



学校給食



教育環境の充実(休日の部活動の地域移行)

#### ■学校給食

学校給食は、成長期にある子どもたちの心と身体の健全な発達に必要な栄養バランスの取れた豊かな食を提供するとともに、知・徳・体の基礎となる食育の実践の場として重要です。

食材価格の高騰が続いていることから、給食費の値上げを検討し、児童生徒負担分は据え置くこととしましたが、教職員分等については、物価高騰分負担額を値上げすることといたしました。

今後も地域の生産者の皆様のご支援をいただきながら鷹栖産の食材を積極的に活用し、安心・安全でおいしい学校給食の提供に努めてまいります。

#### ■教育環境の充実

教職員が心身の健康を維持し、誇りとやりがいを持って子どもたちに向き合う時間を確保するため、教職員の働き方改革を引き続き進めてまいります。

教職員が使用している校務用パソコンを更新し、業務効率の改善を図り、業務負担の軽減と教育の質の向

上を目指してまいります。

部活動指導員の配置を継続するとともに、中学校における「休日の部活動の地域移行」につきましても、部活動地域移行検討委員会の中でご意見をいただき、実証事業を行いながら、段階的な地域移行について検討を進めてまいります。

近年の夏場の異常な暑さは、学習意欲の低下だけではなく、時には生命を脅かすほどの危険なものとなっています。児童生徒の生命を守り、快適な学習環境を創出するため、小中学校の教室等へ空調設備を設置してまいります。

#### ■異文化交流

姉妹都市であるオーストラリア・ゴールドコースト市との「国際交流事業」は、訪問団派遣を継続するとともにコロナ前に隔年実施していたナレン高校からの訪問団受入れを再開し、鷹栖中学校や鷹栖高校との交流を予定しています。長崎県松浦市との「小学生国内交流事業」は、オンラインによる学校間交流を行い、気候や食、文化の違いの土地への

興味関心を引き出し、相互派遣交流では、現地での心との触れ合いを通じて、心の豊かさや人間力を高め未来を生きる人材育成に努めます。

#### ■高等学校支援

北海道鷹栖高等学校は、本町はもとより旭川市を含む上川南学区内の教育の推進に大きな役割を果たしています。介護職員初任者研修をはじめ、入学準備金の支給など特色ある学校づくりを支援してまいりましたが、生徒募集については厳しい状況下にあります。小規模校ならではの強みを活かした「地域に愛される学校づくり」を今後も支援するとともに、各関係団体との連携を一層強め、新たな振興事例などの調査を行います。学校存続に努めてまいります。

### 3 社会教育の推進

次に、社会教育について申し上げます。

人生100年時代を迎え、リカレント教育(社会人の学び直し)をはじめとする生涯学習の必要性が高

まあっており、「人生を豊かにするための学び」や「他者との学びあい」を身近なものにし、生涯にわたり学習する機会の創出が求められています。

社会教育の中期的ビジョンを示す「第2次鷹栖町社会教育アクションプラン」(令和7～11年度)を策定し、生涯学習を通じた個人の成長と持続的な地域コミュニティを支える社会教育の推進に努めてまいります。

### ■ふるさと共育

令和3年度から取り組んでいます「ふるさと共育」は、全世代を対象とした「ふるさと体験活動」のほか、小学校は、両校の同学年が一堂に学ぶ、小小連携による学びの充実を図り、中学校は、生徒たちがより主体的に鷹栖を学ぶなど9年間を通してプログラムを実施しています。

毎年度、評価検証をもとに工夫改善を図っており、今年度末にプログラムの確立を目指します。

### ■青少年の育成

自然体験や生活経験、文



ふるさと共育

化芸術体験などが豊富な子どもは、自己肯定感が高く、自律的行動習慣等が身につけている傾向があるという、国等の調査結果が示されています。今年度も、地域資源を生かし、地域の方と交流する機会の創出を充実させ、「たかすサマーキャンプ」や「わくわくチャレンジ合宿」「子ども体験教室」を継続します。

高校生世代が主体的に取り組む事業を町部局の「慶應プロジェクト」と連携して実施し、高校生が地域を学び、地域住民と交流

できる機会を創出し、切れ目なくふるさと共育を提供できる仕組みづくりに努めます。

### ■生涯学習活動

ライフステージに応じた学びの充実は、大きな転換期を迎えています。第2次

社会教育アクションプランの策定と併せて各事業を見直し、時代に応じた学びの展開を図ることで、個人のウェルビーイングの実現、生涯にわたって学べる環境づくりを進めます。

学校教育でのICT、デ

デジタル化が急速に進む中、すべての世代においてデジタルリテラシーの向上が求められています。社会教育事業全体において、デジタル社会を学ぶ、ICT機器にふれる機会をより一層創出していきます。



青少年の育成(たかすサマーキャンプ)



青少年の育成(わくわくチャレンジ合宿)



青少年の育成(子ども体験教室)



読書活動(移動図書室)



■読書活動  
読書は、言葉を学び、表現力を高め、感性・創造力を豊かにしてくれます。鷹栖町図書室が町民の皆さんにとって利用しやすく、身近な施設となるよう、利用者の声を聞きながら、一層の利用促進を図り、サービス

の向上に努めます。また、図書室外でも貸出を行える「移動図書システム」を継続し、地域に向く図書室づくりを推進します。  
鷹栖町読書活動推進計画の改訂年であり、読書活動推進協議会において協議を進めるとともに、学校や地

域、団体等と連携しながら、充実した計画づくりに努めます。  
■公民館活動  
地域運営組織が主体となった活動がスタートし、これまでの地区公民館の枠にとらわれない、地域コミュニティの拠点づくり、



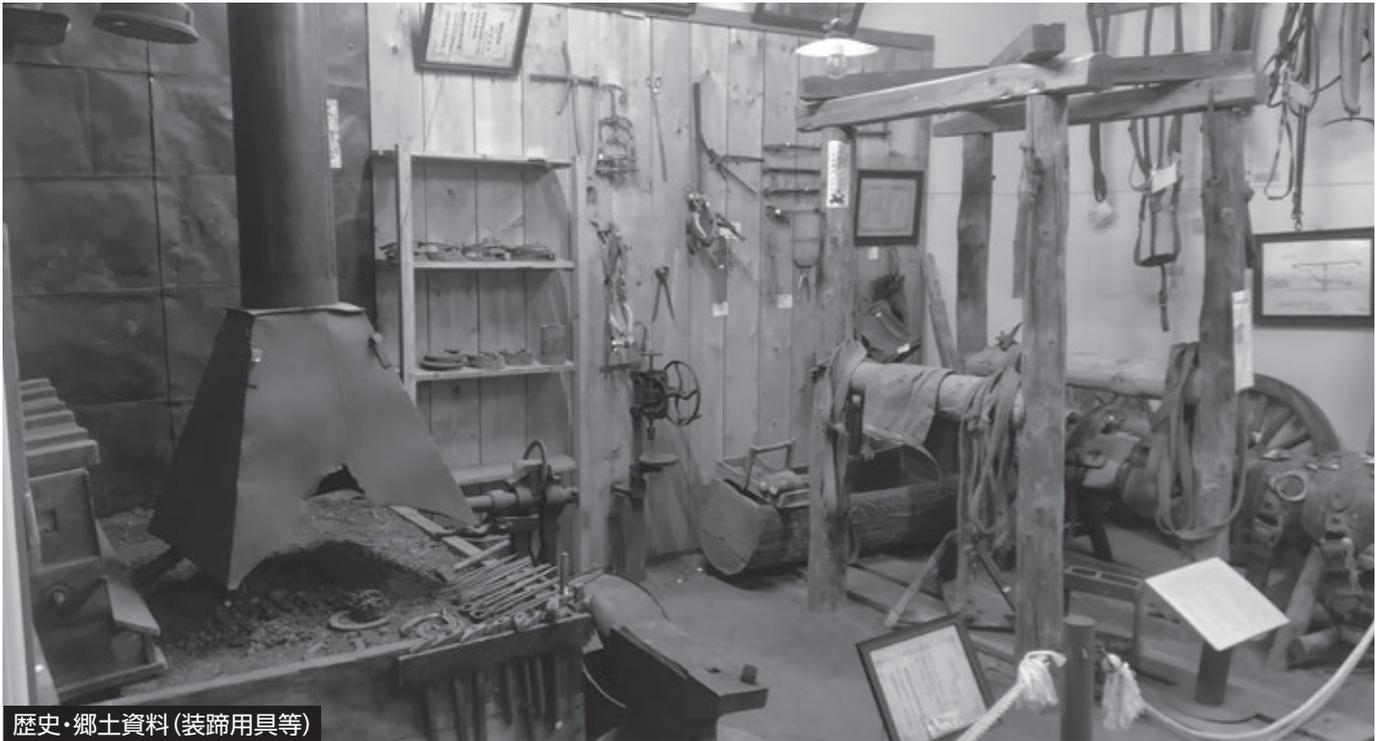
芸術文化の振興(伊沢拓司講演会)

地域づくり活動が動きだしました。教育委員会としましても、引き続き各地区の生涯学習活動を包括的にサポートし、地域コミュニティの基盤づくりを町部局と連携し進めてまいります。  
■芸術文化の振興  
芸術文化は、豊かな人間性や創造力と感性を育むなど、充実した人生を送るための活力となります。  
「たかすメロディーホール」では、音楽や古典芸能など、多様な演目の公演を企画し



芸術文化の振興(ぐっさんのハッピーオンステージ)

てまいります。芸術文化鑑賞事業や文化団体等の活動支援をはじめ、「いきいきステージ創作推進事業」「自主文化事業」を通じて、地域に根ざした魅力ある町民文化の創造に努めるとともに、安全で快適に利用できるよう改修工事を行います。  
■歴史・郷土資料  
郷土資料館は、開村から130年にわたる鷹栖の歴史や資料を展示・保存しています。昭和53年の開館時に収集し、復元・展示している馬の装蹄用具及び関連資



歴史・郷土資料(装蹄用具等)



スポーツ・運動習慣化(ウォーキングプログラム)



スポーツ・運動習慣化(バレーボールクラブ)

料が、北海道では初となる国の登録有形民俗文化財に登録されることとなりました。適切な管理保存を行い、次世代へ引き継ぐとともに、町内外へのPRにも努めてまいります。また、館内全体のストーリーを再構築し、レイアウト変更を引き続き進めるとともに、所蔵品を他施設で展示する「出張！郷土資料館」に継続して取り組んでまいります。

■スポーツ・運動習慣化

運動は、心身の健康の保持増進にも重要な役割を果

たすものであり、健康で活力に満ちた長寿社会の実現に不可欠なものです。

生涯スポーツに向けた運動習慣化の環境づくりについては、町民の皆さんが自らの興味関心に応じたスポーツ活動を継続して行うことができるよう、民間事業者と連携したウォーキングプログラムや健康ポイントを実施するとともに、「たかす総合型地域スポーツクラブ」の活動を支援し、教室やイベントなどを通して多様な運動機会を

創出します。

施設利用では、総合体育館やB&G海洋センター等において、施設予約システムを導入し、利用しやすい環境を整えてまいります。

#### 4 むすびに

以上、令和6年度における教育行政の執行に関し、基本となる考えを申し上げます。

コロナ禍においては、様々な面で行動や活動が制限されましたが、創意工夫をしながら事業を進めてまいりました。

今後も、子どもたちの健やかな成長、町民の皆さんが心豊かな人生を送ることができるとともに、学校・家庭・地域の連携と関係団体皆さまのご協力をいただきながら、教育環境の充実・発展に努めてまいります。

町議会議員並びに町民の皆さんのご理解とご協力を賜われますよう心からお願い申し上げます。教育行政執行方針といたします。



# 令和6年度の予算

## Question 1

### ●会計の種類は3種類あり、鷹栖町には合計7個の会計があります



予算額

72億6,100万円

(昨年度より12億9,500万円増↑)

福祉、教育、道路整備など『暮らし』『まちづくり』の基本的な事業を行う会計



予算額

18億5,082万円

(昨年度より373万円増↑)

保険料や使用料などの特定の収入で特定の事業を行うため一般会計と区別する会計



予算額

8億3,311万円

(昨年度より745万円減↓)

民間企業のように利用料金などの収入で運営している事業の会計

#### ■特別会計の種類

国民健康保険特別会計 後期高齢者医療特別会計  
介護保険特別会計 公平委員会特別会計

#### ■企業会計の種類

水道事業会計  
公共下水道事業会計

「会計」ってなんなの？



## Question 2

### 72億6,100万円

(町民一人当たり約111万円)

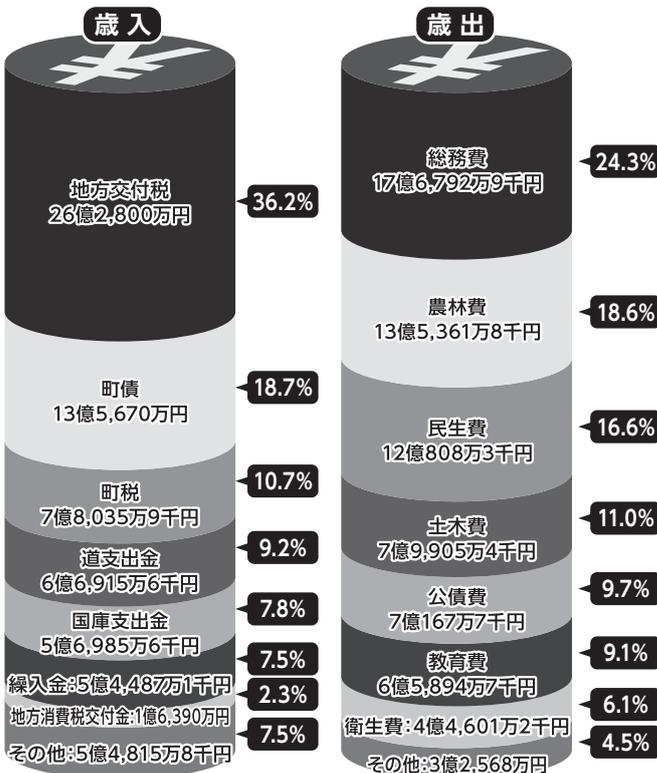
(令和6年2月1日現在の人口6,555人で計算)

#### ■歳入

地方交付税／人口や税収などに応じて国から配分されるお金  
国庫支出金・道支出金／国(道)が必要と認めた事業に対して国(道)から配分されるお金  
町債／公共施設を建てるときなどに借入のお金  
その他／前年度に余ったお金、貯金を取り崩したお金など

#### ■歳出

総務費／町職員の給料、防災、移住定住、ふるさと納税返礼品などにかかるお金  
民生費／医療福祉、保健などにかかるお金  
土木費／道路、公園などを整備するお金  
公債費／借りたお金(町債)の返済金  
農林費／農業、林業の活性化にかかるお金  
教育費／学校、公民館の運営などにかかるお金  
その他／ごみ処理や消防、商工業の活性化にかかるお金など



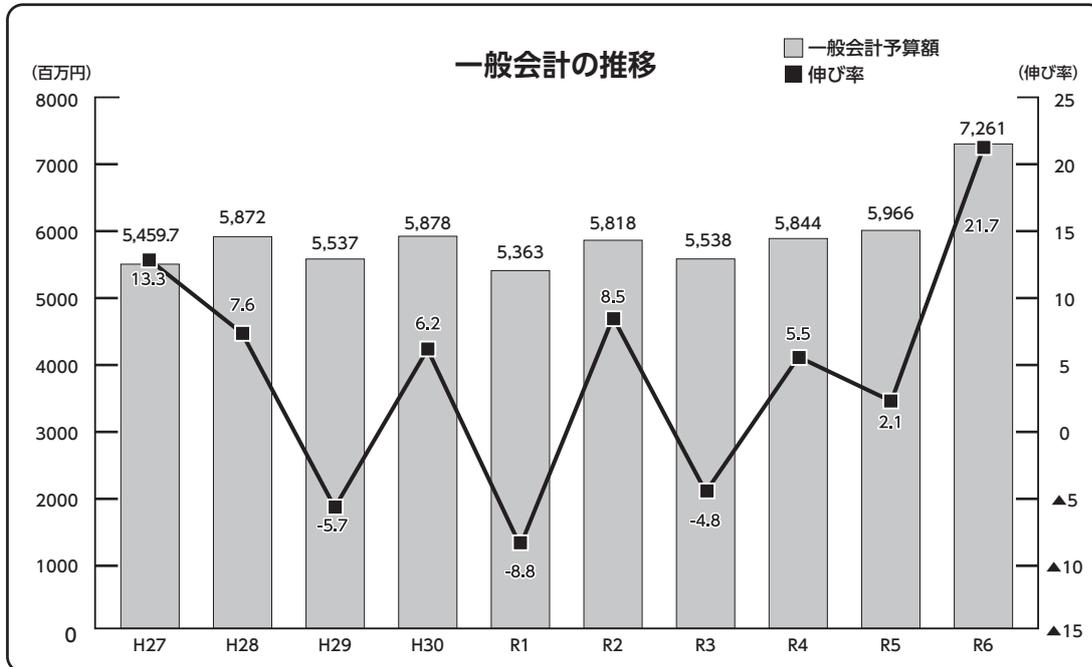
一般会計の内訳は



Question 3

一般会計の推移

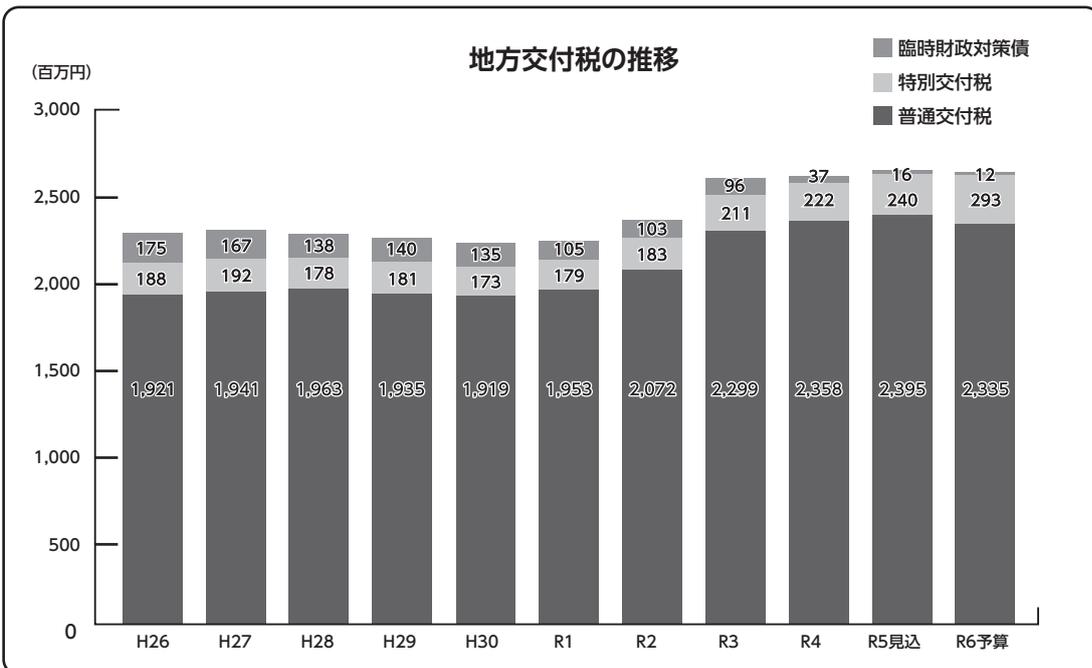
鷹栖町の直近10年間の一般会計予算の推移です。令和6年度の予算額は72億6,100万円を計上しています。



Question 4

「地方交付税」ってなに

地方交付税とは、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるよう財源を保証するため、国から交付される資金のことです。





Question

5

「基金」ってなに

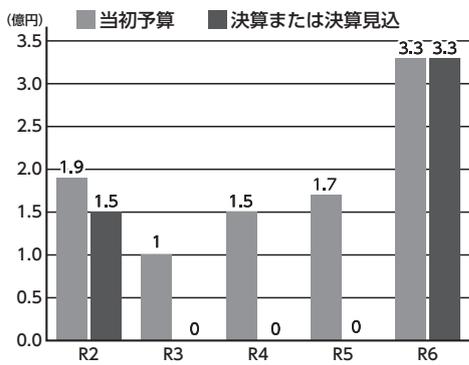
家庭で例えるならば貯金に当たるもので、特定の目的のために、資金を積み立てるまたは運用するものとして、「基金」があります。

そのうち、財政運営の調整や災害等の思わぬ支出に備えるための基金としては、財政調整基金があります。

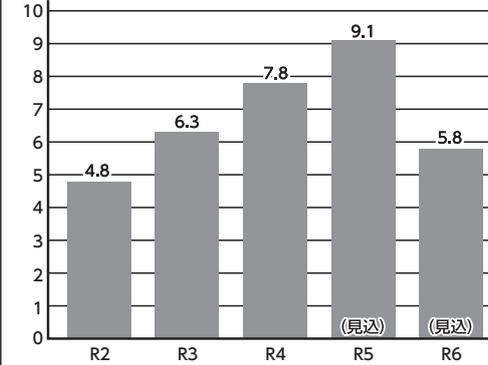
令和2年度以降、行財政改革などの取り組みにより、財政調整基金の残高は徐々に増加しておりますが、令和6年度もさまざまな事業の財源として活用することから、基金残高は減少する見込みとなっています。

そのため、予算執行において、収入の確保や支出の節減等により決算での収支を改善することで取崩額をできる限り抑えることが重要です。

財政調整基金の当初予算・決算における取崩額



財政調整基金の残高



Question

6

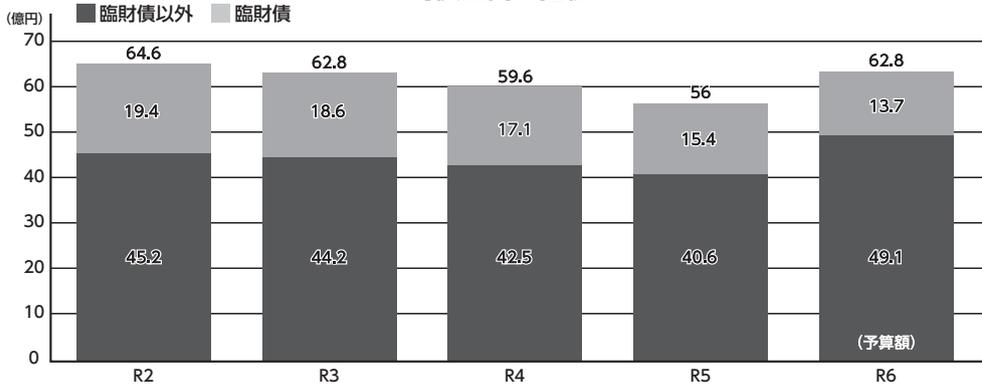
「町債」ってなに

町債は、家庭で例えるならば借金に当たるもので、主に道路・公園・公営住宅などを建設する際に、その財源として発行するものです。しかし、町債の残高が増加していくと、その償還負担が町の財政を圧迫してしまうため、発行額の抑制に努める必要があります。

町債のうち、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債(臨財債)の元利償還分は全額地方交付税の計算に算入され、町の財政運営に支障が出ないように国から措置されています。

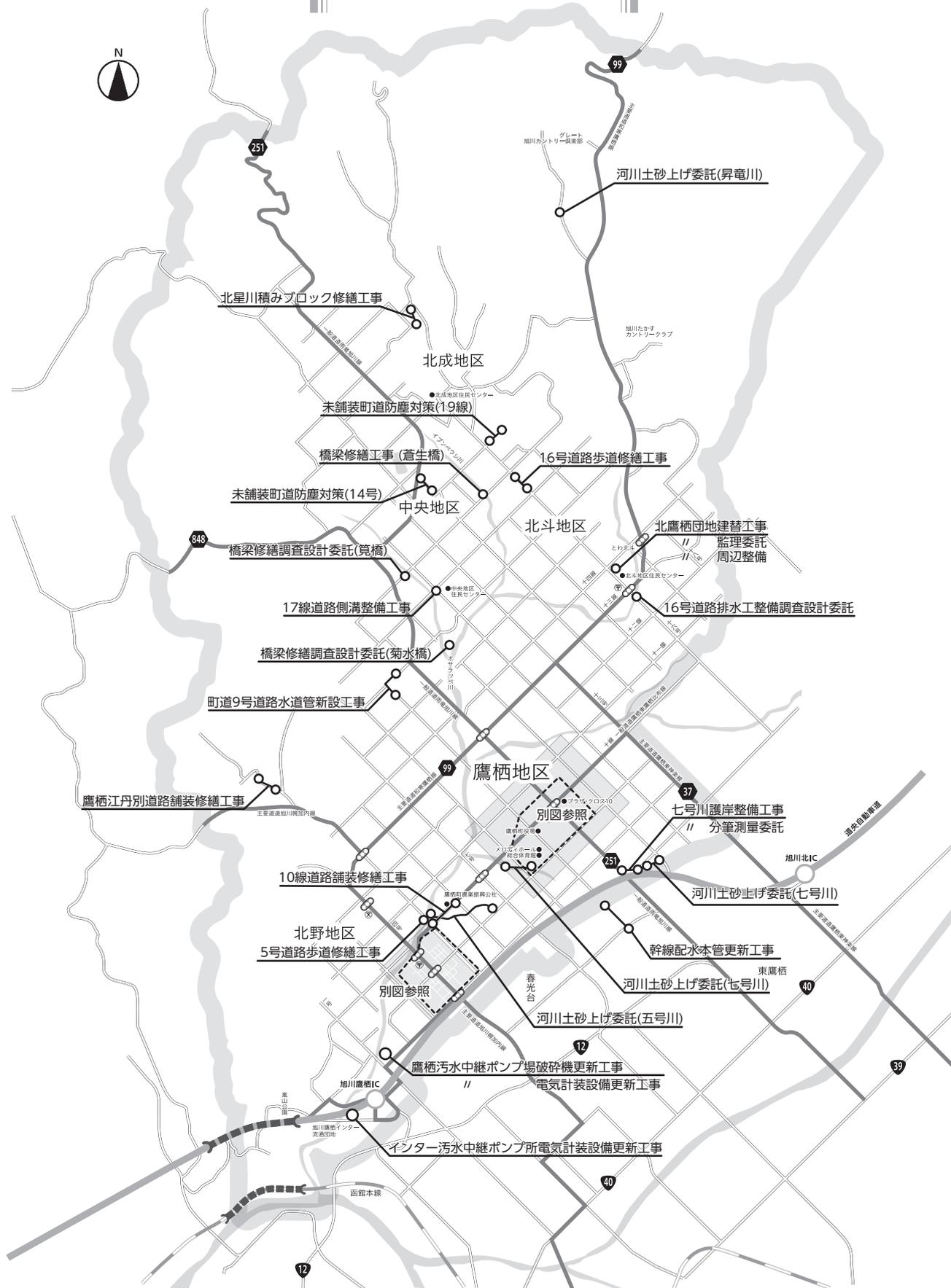
町債には世代間の負担を公平にするという役割もありますので、引き続き計画的に発行していく必要があります。

町債残高の推移



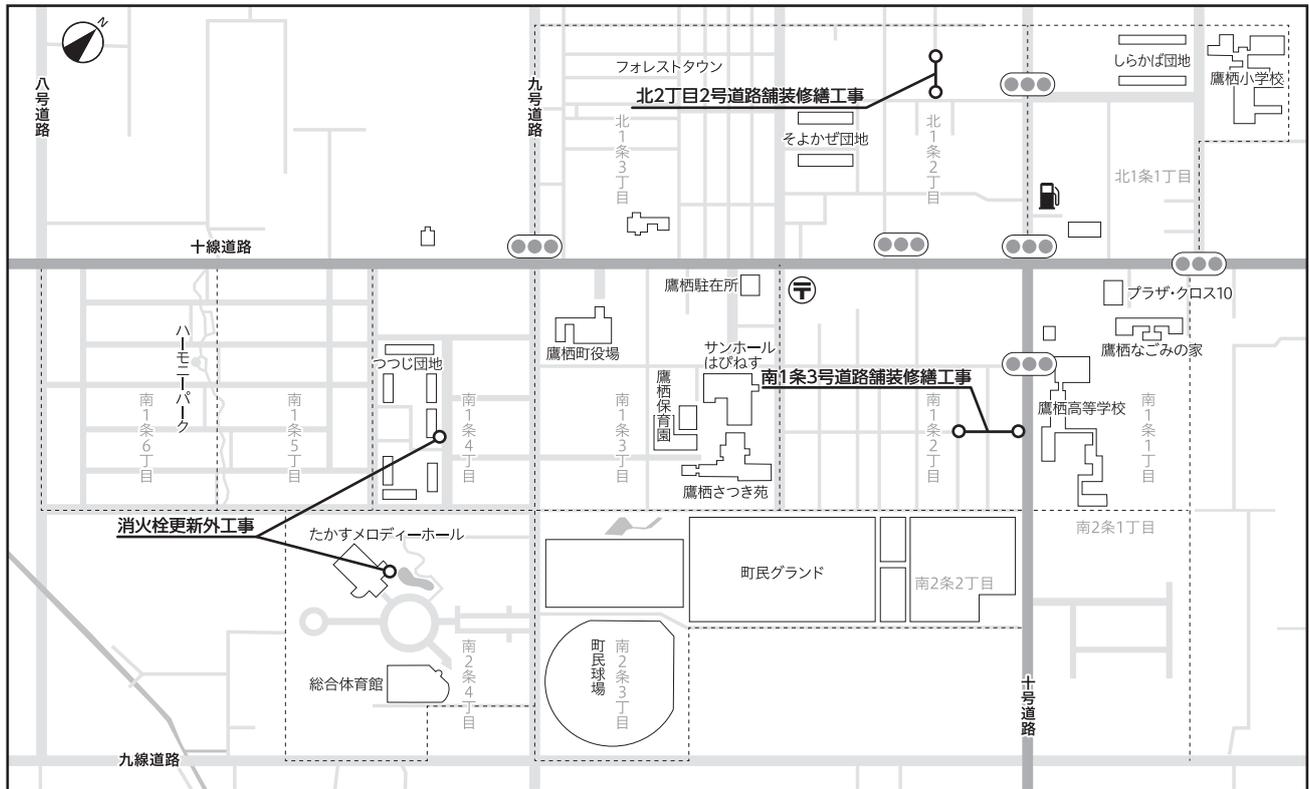
# 主な工事箇所

## 町内全域

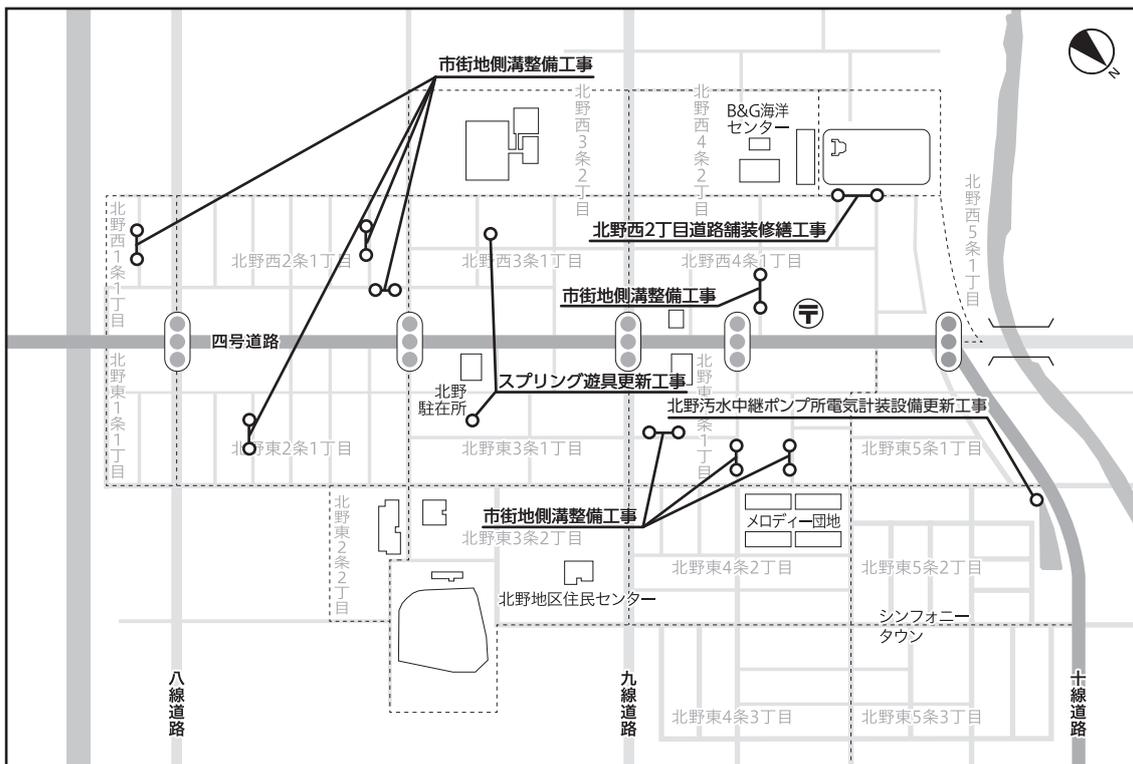




# 鷹栖地区



# 北野地区



## 令和6年度 主な事業

【●新規、○拡充・リニューアル、★デジタル田園都市国家構想交付金関連、◇地方創生臨時交付金、☆ふるさとまちづくり応援基金充当】

郷土の歴史と文化芸術を生かしたまちづくり	7,682万円
☆メロディーホール自主文化事業の開催	897万円
町民自主企画公演の支援 など	250万円
☆幼児・小学生向けの芸術文化体験事業	51万円
郷土資料館の管理運営	206万円
☆指定文化財の維持管理経費	52万円
○メロディーホール屋根改修工事、空調設備整備	1,764万円
○メロディーホール有線インターカムシステム機器更新ほか	3,900万円
丸山句碑の森実行委員会補助金	40万円

## 2. あらゆる人の希望に寄り添う 幸せな暮らしを実現するまち

つながる暮らしづくり	
希望を叶えるあたたかな出産・子育て支援	4億7,255万円
子育て未来会議の開催 など	42万円
認定こども園施設型給付費等支援事業	7,627万円
☆就学前子どもの食材料費助成	334万円
放課後児童クラブへの活動支援	3,328万円
●児童クラブカンタラモッチ屋根塗装等工事ほか	369万円
ひとり親家庭放課後児童預かり施設利用料助成	98万円
保護者の疾病等による子育て短期支援事業	45万円
●フリースクール等利用児童の保護者への支援	48万円
●町立保育園統廃合に伴う施設整備	7,668万円
○☆保育園管理事業	1億1,959万円
広域保育事業	796万円
子育てのための施設等利用給付事業	407万円
子ども子育て支援施設利用料助成事業	95万円
幼稚園型一時預かり事業	78万円
●子育て支援センター空調設備整備(エアコン2台)など	838万円
☆心のかけはしプロジェクト	40万円
●発達障がい児童やその家族への支援体制の強化	83万円
新婚世帯の新生活にかかる引っ越し費用等の助成	60万円
○妊娠・出産・育児期への保健支援	531万円
不妊治療費の助成	85万円
○出産・子育て応援給付金の支給及び伴走型支援の強化	629万円
○産前産後支援ヘルパー派遣事業ほか	200万円
子ども(高校生まで)、ひとり親家庭の医療費助成	3,644万円
一人ひとりが充実した暮らしを営むまち	5億6,331万円
★地域共生社会推進事業	2,649万円
修学資金の貸付	656万円
福祉灯油等の助成	350万円
自立支援協議会の運営	40万円
自立支援医療給付事業	1,073万円
障がい福祉サービスの給付、地域生活支援事業	3億3,290万円
重度心身障がい者、精神障がい者の医療費助成	1,267万円
●サンホールはびねすの管理運営(空調設備整備(エアコン24台)ほか)	1億3,804万円
○要保護準要保護児童就学援助費	1,680万円

## 1. あらゆる世代が幸せを追求する 人が輝くまち

人間力を高める人づくり	
地域ぐるみで魅力ある学校教育	4億9,306万円
★☆キャリア教育の推進、コミュニティ・スクールの運営	543万円
土曜学習「がんばるど」の実施	12万円
○いじめ、不登校などの未然防止や相談体制の構築	53万円
ICTサポートスタッフの配置、授業支援ソフトの使用料	65万円
○学習支援員や特別支援教育支援員の配置、知能検査用具購入	3,503万円
☆部活動指導員の配置、全道大会等の参加経費補助 など	754万円
☆鷹栖高校入学者への準備金(13万円)の支給	595万円
○学校給食センターの運営(米を農業者団体が提供)	6,180万円
○校務支援システムの更新	7,574万円
●☆小中学校デジタル教科書の使用、教育用備品の整備	2,572万円
北野小学校小荷物専用昇降機改修工事	441万円
外国語指導助手2名の招致	1,093万円
●教職員住宅空調設備整備(エアコン6台)	283万円
●小・中学校空調設備整備	2億4,358万円
感性を育むふるさと共育	866万円
☆鷹栖町産給食の日 など	140万円
ふるさと共育などの体験活動の実施	13万円
国際理解活動の推進、英語検定受験料の補助	38万円
姉妹都市ゴールドコースト市友好訪問団の派遣・受入	451万円
小学生による長崎県松浦市(旧鷹島町)との交流事業	103万円
ともに学び地域を育む人づくり	
世代に応じて学び続けることが叶うまち	8,340万円
○各地区住民センター管理運営、空調設備整備事業助成金	6,507万円
○第2次鷹栖町社会教育アクションプランの策定	68万円
女性サロンスクールの運営	26万円
ななかまど大学の運営	30万円
社会教育セミナーの開催	28万円
はたちのつどいの開催支援	49万円
★☆高校生プロジェクト、わくわくチャレンジ宿泊等の開催	76万円
☆鷹栖町図書室の運営、読書活動推進計画の改訂	1,491万円
誰もが気軽にスポーツに親しめる場の提供	8,173万円
文化・スポーツ大会出場者への助成	80万円
☆各種スポーツイベントの開催支援	48万円
★運動習慣化プログラム事業	313万円
地域おこし協力隊によるスポーツの振興	840万円
★総合型地域スポーツクラブの運営	192万円
部活動の地域移行体制の構築	286万円
○総合体育館空調設備整備(エアコン3台)	314万円
●多目的広場エアレーション など	1,866万円
○海洋センター空調設備整備(エアコン3台)	233万円



●農業農村地域におけるDXの推進	200万円
農業用廃プラスチックの適正な処理	104万円
多面的機能支払交付金事業	1億5,457万円
中山間地域等直接支払事業	2億3,520万円
○農産加工施設管理(昇降式食器消毒保管庫購入ほか)	1,975万円
地域農業活性化総合支援事業	600万円
★施設園芸技術普及促進事業	282万円
●データ駆動型農業の実践・展開支援	1,000万円
○有害鳥獣駆除対策	499万円
○有害鳥獣業務担当者の配置(集落支援員)	325万円
原料トマト生産振興対策事業	400万円
☆「オオカミの桃」原料作付奨励事業	735万円

### 地域の魅力を高める豊かなしごとづくり

商工業の持続的な発展	3,451万円
町内事業者の販路拡大、キャッシュレス決済導入に係る費用の助成	60万円
商工会への活動支援	1,002万円
中小企業等育成振興事業(利子補給・保証料補給)	580万円
◇プレミアム付商品券の発行	1,400万円
新規開業者等への支援	400万円
資源を活かした観光振興	1,350万円
☆たかす熱夏フェスタの開催支援	720万円
★観光協会への活動支援	82万円
ゴルフ場利用者増加対策	35万円
地域おこし協力隊観光振興活動事業	480万円
地場産業の活力の創出	2,369万円
●地場産業振興施設に対する整備費用の助成	2,000万円
企業立地の推進	95万円
雇用促進家賃助成 など	180万円

## 4. あらゆる安心を未来へとつなぐ 幸せな環境を持続するまち

### 生活の安心を支える環境づくり

自然環境と都市機能が調和した魅力あるまちの形成	2億4,224万円
●北鷹栖団地の建替事業	1億7,983万円
○公園の維持管理	2,656万円
●公園スプリング遊具更新(2基)	101万円
★☆パレットヒルズでのイベント開催、植樹祭の開催 など	144万円
地域おこし協力隊パレットヒルズ振興事業	480万円
○公営住宅の維持管理(空調設備整備(エアコン2台)ほか)	2,629万円
安全で安心なまちづくりの推進	2億2,644万円
消費者被害防止の啓発 相談窓口の体制強化 など	74万円
防災対策、人材育成研修の実施	402万円
防災行政無線の維持管理	293万円
消防広域化委託事業	1億7,027万円
消防団活動推進事業	1,610万円
街路灯LED化工事 など	1,427万円
中学1年生への防犯ブザーの配布 など	40万円
小学1年生への交通安全ランドセル配付 など	368万円
○鷹栖消防署の維持管理(消防庁舎オーバーライダー改修ほか)	495万円

### 生涯元気に活躍する暮らしづくり

生涯元気に活躍できるまち	2億258万円
介護保険会計	9億1,758万円
○☆長生き感謝祭50周年記念 など	461万円
☆高齢者への交通費助成	397万円
敬老祝い品の贈呈	84万円
○緊急通報システムの運用(センターマシン更新ほか)	1,134万円
★住民主体のサロンの運営支援 など	596万円
生活支援コーディネーターの配置、介護入門研修の実施	454万円
鷹栖高校生等対象の介護職員初任者研修開催	166万円
○外国人介護福祉人材育成支援事業	1,854万円
介護保険会計の運営	9億637万円
[介護保険会計]	
フィットネス倶楽部「コレカラ」等における 介護予防事業	1,085万円
[介護保険会計]	
認知症カフェの実施等、認知症に関する支援・啓発	36万円
[介護保険会計]	
みんなで主体的に取り組む健康づくり	2億4,851万円
国保会計	7億9,847万円
後期高齢者医療会計	1億3,337万円
国民健康保険会計の運営	7億8,459万円
[国保会計]	
出産育児一時金	250万円
[国保会計]	
特定健診受診率の向上 など	1,138万円
[国保会計]	
後期高齢者医療対策事業の運営	1億432万円
後期高齢者医療会計の運営	1億3,337万円
[後期高齢者医療会計]	
○救急医療等対策事業	246万円
○予防接種への支援(高齢者の新型コロナワクチン接種助成)	2,437万円
○各種健康診査の実施(がん検診自己負担減額)、健診データの受領	1,397万円
成人歯科検診、卒煙チャレンジ応援、栄養運動教室 など	70万円
マイベジファーストや減塩推進などの食生活支援	21万円
○初心者・幼児親子水泳教室の開催	198万円

## 3. あらゆる地域資源を活かす 幸せなしごとをつくるまち

### 可能性あふれる農業を次代につなぐしごとづくり

未来へつなぐ明るい農業	13億2万円
○農業気象観測(観測場所の変更)	187万円
★農業交流センターの運営・管理	1,082万円
★新規就農者・農業後継者確保対策事業	1,466万円
農業次世代人材投資事業	964万円
農業ヘルパー確保事業	10万円
新規就農者育成総合対策事業	3,713万円
地域おこし協力隊制度を活用した農業の担い手育成・確保の推進	2,400万円
農地集積等推進事業	600万円
国営緊急農地再編整備事業(北野地区)	6億3,999万円
農業競争力基盤強化特別対策事業(鷹栖南・鷹栖南日の出地区)	3,385万円

## 5. あらゆる人が関係して高めあう 幸せな交流があるまち

### 関係が連なり大きな輪となる交流づくり

住民参加と連携によるまちづくり	4,931万円
町内会・農事組合・地区連合会事務費等の活動支援	247万円
まちづくり懇談会、移動町長室 など	29万円
地域・団体等の自主的な活動に対する支援(振興補助事業)	150万円
★持続可能な地域形成推進事業	3,065万円
地域おこし協力隊地区活動支援事業	480万円
地域おこし協力隊地域振興活動事業	480万円
地域おこし協力隊集落支援事業	480万円
戦略的な情報発信	1,352万円
★広報紙の発行	872万円
地域おこし協力隊広報活動事業	480万円
地域と調和する移住定住促進と関係人口の創出	2億571万円
ふるさと通信の発行	112万円
☆ふるさとまちづくり応援寄附事業	5,908万円
住宅建築・空き家改修支援	2,150万円
★都市部学生等関係人口の推進 など	116万円
★域学連携による地域課題解決の推進	174万円
●★若者人材定住ネットワーク化活動支援	60万円
提案型地域おこし協力隊事業	960万円
地域おこし協力隊募集事業	490万円
地域おこし協力隊起業支援事業	200万円
持続可能な行財政運営	21億1,450万円
公平委員会会計	139万円
●議会運営(ペーパーレスシステム導入など)	4,694万円
庁舎改修事業(空調設備整備(エアコン24台))	5,533万円
職員研修、専門行政課題の必要な能力開発	384万円
○★庁内OAシステムの管理運営、自治体DXの推進	1億2,841万円
普通財産に係る維持経費	500万円
●旧農業倉庫解体工事	1,496万円
公用自動車の維持管理	715万円
●公用車(広報車)更新	151万円
●総合振興計画後期計画の策定	134万円
固定資産評価替え事業	174万円
●★証明書コンビニ交付サービス運営事業	2,393万円
●町長選挙執行事業	615万円
●農林業センサス事業	113万円
●大型車庫空調設備整備(エアコン2台)など	353万円

生活インフラの適正な整備と管理 4億5,494万円  
 水道事業会計 3億8,461万円  
 下水道事業会計 4億4,850万円

### 工事関係主要事業一覧

○10線道路舗装修繕工事 など	5,711万円
○16号道路歩道修繕工事 など	874万円
○橋梁長寿命化対策工事(蒼生橋) など	6,320万円
○町道の維持管理	2,019万円
○北星川積みブロック修繕工事、七号川護岸整備工事 など	5,290万円
○農道台帳整備委託 など	1,468万円
幹線配水本管更新工事、町道9号道路水道管布設替工事	9,733万円
[水道会計]	
水道メーター交換工事 など	7,111万円
[水道会計]	
鷹栖汚水中継ポンプ場破砕機更新工事	5,500万円
[下水道会計]	
鷹栖汚水中継ポンプ場電気計装設備更新工事	2,500万円
[下水道会計]	
北野汚水中継ポンプ場電気計装設備更新工事	900万円
[下水道会計]	
インター汚水中継ポンプ所電気計装設備更新工事	600万円
[下水道会計]	
公設枿更新・新設工事	500万円
[下水道会計]	
町道除排雪経費	1億2,769万円
車輛の維持管理	1,517万円
●小型ロータリー除雪車購入	5,311万円
融雪槽等の設置助成	175万円
町営バスの運行管理	1,399万円
インターネット無線電波受信設備の撤去に対する補助	8万円

### 美しい自然を保全する環境づくり

地域の豊かな環境の保全と自然エネルギーの活用  
 2億9,841万円

公共施設にかかる照明のLED化	830万円
○低炭素化促進事業	589万円
狂犬病予防・動物愛護の啓発	25万円
合併処理浄化槽の設置助成	268万円
し尿及び浄化槽汚泥処理事業(し尿及び浄化槽汚泥処理)	1,978万円
不法投棄対策(環境パトロール推進員の活動)	78万円
○生ごみ堆肥化施設・リサイクルセンターの運営管理	2,882万円
生ごみ堆肥化容器(コンポスト)購入助成	9万円
●ごみ収集車購入	1,766万円
家庭用・事業系可燃物・粗大ごみの焼却委託	4,212万円
○最終処分場維持管理	1,456万円
○空き家等対策事業(特定空き家対策など)	642万円

### 森林の公益的機能の維持推進 5,359万円

町有林の整備(企業版ふるさと納税を活用)	2,695万円
○森林環境譲与税の活用、民有林整備の推進及び 森林管理アプリケーションの導入	1,010万円
豊かな森づくり推進事業	450万円

Miss.CharltonとMiss.Jessが選ぶ

# 今月の!! たか☆スター

ALT目線で選んだ、きらきら輝く児童生徒「たか☆スター」を紹介します。学校での出来事やそこから感じた文化の違いなども紹介します。

今月のたかスター、鷹栖小学校4年生、佐藤桃李さんは「よく聞く」きらきらスター☆

4年生は学年末の課題として、起きる時間や朝ご飯の時間など自分たちの生活についてカード作りをしました。4年生、読む学習はこれからですが頑張っ

て挑戦しました。何度も何度も私が読むのを聞き、その後は一緒に繰り返し練習。よく聞いてくれるので言えた一文はファンタスティック!!  
今回の活動でオーストラリアの子どもも鷹小っ

子もグミが好きっていう共通点を発見。友だちと仲良く宿題をしたり、少年団活動に一生懸命なのも同じですね。



鷹栖小学校4年生 佐藤桃李さん



北野小学校5年生 後藤心美さん

今月のたかスターは、北野小学校5年生、後藤心美さん!

火曜と木曜、いつも愛らしい笑顔で迎えてくれる心美さん。授業の準備も言われる前から万端です。もちろん授業中の頑張りもとても立派!分からないことがある時には、確認しようと声を掛けてくれます。町内子どもたちの英語学習をアシストすることが私の仕事なのでどんどん聞いてもらえると嬉しいです。

I look forward to assisting you with your English again in Year 6.

今年度も学年が上がったみんなをアシストさせていただきます!!

## あったかす発 北の大地から

地域とつながりを  
求める若者たち

鷹栖町長 谷寿男

慶應義塾大学・飯盛ゼミの大学生が鷹栖地区活性化や学生世代の活躍をテーマに「鷹栖町元氣プロジェクト」を手掛けて2年目となる。地域運営組織役員さんや地元高校生、旭川市立大学との関係性を深め、鷹栖地区イベントはSNSでも発信され、新しい参加者が増え、文化教室や健康教室も盛況に見える。  
また、高校生の大学受験の良き相談役も買って出てくれ、この3月には2名の高校生が道外大学に見事合格し、大学生に喜びの報告をしていた。大学進学後は外から見た「ふるさと鷹栖町」への提言を期待するとともに、安心して帰省できる地域のつながりに磨きかけた。

社会福祉協議会と連携して、昨年からは始めた帰省中で、  
の大学生が農作業を行う新たな取り組みは、人手不足解消と学生のアルバイト代にもなり、双方の利点も多く好評である。春休みは、学生から農家さんに直接お願いして仕事に就いたと聞いており、単に雇用者と労働者の関係ではなく、家族、友達のように身近な存在であり、アルバイト先は「自分を必要としてくれる場所」となっているように感じる。  
「最近の若者が、考えていることは分からない」と平然と言う方もいるが、コミュニケーションを取る前から、その態度では相手も近づきにくい。話してみれば、鷹栖町や家族が大好きな若者は想像以上に多い。町をもっと知り、貢献したいと考える若者こそが将来の担い手になることを忘れてはならない。



# 地域おこし協力隊 活動だより

Instagram



X  
(旧 Twitter)



Facebook



## 今年度の活動内容について



落合 亮

野菜の販路拡大を検討。歴史研究会の活動では、馬具の魅力伝えていきます。観光まちづくりの実践をします！



丸山 諭

総合型地域スポーツクラブの運営を続けます。「こんなことできないかな」という皆さんの声を聞かせてください！



吉田 初花

「継続は力なり」運動は続けていくことが大切。楽しく続ける場作りをしていきます。ウォーキングのオススメポット教えてください！



久保田 耕二

目標は、妻と2人で細く長く農業をしていくこと。自分の限界を超えないよう、協力いただきながら農業を続けます。



星 翔太

最初は一人で食べていけるものだけと考えていたけれど、最近は稼ぐことを考えるようになった。将来的には何かを残していく人になりたい。



山田 直美

母と子のイベントを続けていくこと。女性が活躍できる町であってほしいので、起業やSNS発信の技術を伝えていきます。



辰巳 実莉

鷹栖・北野地区で料理教室を開催。料理のレシピ集を作ります。任期終了に向けての準備を考えていきます。



岡本 龍樹

パレットヒルズの良さと鷹栖町の良さを知ってもらえるような活動、PRをしたいと思っています。



村田 淳

今年度はあったかファームで勉強をします。就農後は地域に恩返しをしていきたい。通年雇用を目指せる農業をしたいと考えています。



生島 康弘

就農後はきゅうり栽培からスタートし、トマト栽培もしていきたい。福祉除雪、消防団等を通じて地域貢献をしていきます。



島 麻由子

今年度は農家さんでの研修がスタート。新たな気持ちできゅうり栽培について学んでいきます。将来は夫と2人で就農を考えています。



唐川 貴帆

中央地区での活動を続けていきます。サロンを中心に出会いの場や体験ができる場を作っていきます。

3月9日(土)に協力隊の活動報告会を行いました。協力隊は3グループに分かれてトークセッション形式にて1年間の活動報告を行いました。協力隊は町民の皆さんと関わる機会が多くあります。これからも町の発展のために頑張りますので、よろしくお願いします！



2/21

天皇誕生日に  
際して御下賜金を  
拝受

特別養護老人ホーム「鷹栖さつき苑」をはじめ、多くの社会福祉施設を運営する社会福祉法人さつき会が、御下賜金(こかしきん)を拝受しました。



御下賜金とは、天皇誕生日に合わせ、社会福祉事業奨励のために天皇陛下のおほしめしにより、事業運営が優良な民間福祉施設・団体に対して御下賜される金員で、例年、各道府県および各政令指定都市から各1団体が選ばれます。

木津真庭理事長から「まことに名誉なことであり、今後においても励みになります。これにおごることなく、精進したいと思います」と謝意を述べました。

2/25

鷹栖小学校  
スクールバンド  
響愛コンサート

たかすメロディーホールにて、第14回鷹栖小学校スクールバンド響愛(ひびきあい)コンサートが行われました。



コンサートでは、力強い音色から幻想的な風景を想像させる「碧のファンファーレ」やスクールバンドオリジナル合唱曲の「明日へ行こう」、昨年の大ヒット曲である「アイドル」などの演奏が披露されました。披露された演奏に歌声、来場した約140名からの拍手がお互いの心に「ひびきあい」感動的なコンサートになりました。

2/26

一般社団法人日本  
キッチンカー経営  
新議会協定締結式

鷹栖町とキッチンカー事業者でつくる「日本キッチンカー経営審議会」は、地震などの大規模災害に備え、避難所での炊き出しなどで協力する協定を締結しました。



この協定は、道内初となる試みで、鷹栖町在住の同審議会北海道支部の支部長である桜井恵さんの一声から実現しました。

同審議会は、東日本大震災や能登半島地震でも、被災地での炊き出しなどの支援活動を行ってきました。

町長は「この協定は、災害時の安定した食料供給のための重要な一歩となります」と話しました。

3/6

札幌交響楽団  
鷹栖公演

たかすメロディーホールにて、札幌交響楽団鷹栖公演が行われました。



札幌交響楽団は、1961年に発足し、「札幌」の愛称で親しまれている、札幌を拠点に北海道内外で活動するオーケストラです。

会場には約260名が来場し、札幌による圧倒的な音圧と心安らぐ音色に魅了され、演奏後、割れんばかりの拍手がホールに響き渡りました。

たくさんの方の拍手にこたえ、オーケストラアンコールとして「G線上のアリア」を演奏し、再び湧き上がった拍手とともに幕が下ろされました。

3/10

ぐっさんの  
ハッピーオンステージ

たかすメロディーホールにて、ぐっさんのハッピーオンステージ全国50カ所ツアー in 鷹栖町が開演されました。



会場は満員となり、大人気の「ぐっさん」こと、山口智充さんによるトークにモノマネ、歌の披露は、ぐっさんを堪能する9分となりました。

オープニングでは、突然観客を交えてコントが始まるなど、ファンにはたまらない時間となりました。その後、オリジナルソングの披露や合間にトークを入れた進行で観客を盛り上げ、笑いの絶えない空間となりました。

3/12

### 旭川ガス株式会社 森林売買契約 締結式

鷹栖町と旭川ガス株式会社による森林売買契約締結式が開催されました。

旭川ガス株式会社と令和5年3月に地域活性化に関する包括連携協定を締結しており、9月にはパレットヒルズでの植樹会も行いました。今回、森林整備、そしてカーボンニュートラルへの取組みをさらに推進するため、町有林の購入について申出があり、売買契約を締結することとなりました。旭川ガス株式会社代表取締役社長齋藤隆さんは「この森林購入は地域社会への貢献と地域保全の理念を具現化したものです。より美しい未来のために、まい進していきます」と話しました。



3/12

### 親と子 心のかけはし プロジェクト贈呈式

鷹栖地区子育て支援センター「ぼこ・あ・ぼこ」にて、親と子心のかけはしプロジェクト記念品贈呈式が行われ、9組の親子に町長から手渡して記念品が贈られました。

このプロジェクトは「生まれてきてくれてありがとう」という思いを込めて、町産材を利用した記念品を、町内に生まれた子どもたちへ贈る取り組みです。

ふるさとのぬくもりを感じ、親と子の触れ合いの時間を大切に、家族の「絆」をいつまでも大切にしたいという願いが込められています。



3/16

### TAKASU夜空の ランタンフェスタ

パレットヒルズにて、TAKASU夜空のランタンフェスタが開催されました。

昼の部では、バナナボートやチューブ滑り、スマートボールなど、子どもから大人まで楽しめる催しが行われました。

夜の部では、約150基のランタンがパレットヒルズの夜空に舞い上がり、大自然の中に幻想的な空間を作り上げました。

さらに、サブライズで花火も打ちあがり、ランタンと花火のコラボレーションは、夜空を彩り、来場者を魅了しました。



## 鷹栖町民の活躍!



### ★ ★ ★ クロスカントリイ スキー競技にて 銅メダル獲得

8年ぶりの開催となりました。萩田さんは、自身初のメダル獲得に「10日の予選、11日の決勝は体調も良く、思い通りの滑りができました。メダルを獲得という目標を果たせたので、すごく嬉しいです。毎日のランニングなどのトレーニングで体力がついてきたのが、良い成績につながったと思います」と喜びの声を聞かせてくれました。

2月10日から12日に名寄市なよろ健康の森にて開催された「2024年第8回スペシャルオリンピッククス日本冬季ナショナルゲーム」のクロスカントリイスキー競技(フリー3km)に萩田朋樹さんが出場し、見事、銅メダルを獲得しました。

今後の目標を伺うと「4年後のスペシャルオリンピッククスで銅メダル以上の成績を残したいです。それと、フルマラソンにも挑戦したいと思っています」とさらなる高みを目指す、強い意志を込めて答えてくれました。

スペシャルオリンピッククスは、4年に1度夏季・冬季のナショナルゲーム(全国大会)を開催しています。

今大会は、2020年開催予定の大会がコロナの影響で中止となったため、

# 町職員の異動について

【退職者】(3月31日付)

▽まちづくり推進課広報  
 広聴係長

平田 織恵(依願)  
 ▼産業振興課調整係

長原 聖(依願)  
 ▼健康福祉課健康長寿係

菊地 未夢(依願)

【新規採用者】(4月1日)  
 ▼健康福祉課子育て支援係

澤口 彰  
 ▼健康福祉課地域福祉係

山本 礼花  
 ▼教育課学校教育係

森 葵斗  
 ▼健康福祉課子育て支援係兼保健推進係兼鷹栖保育園

宮野 彩花  
 ▼健康福祉課子育て支援係兼保健推進係兼鷹栖保育園

【異動者】(4月1日付)

▽総務課長(教育課長)  
 長谷部 好彦

▽まちづくり推進課長  
 (町民課長)

西村 友範

▽税務課長

(まちづくり推進課長)  
 戸島 隆喜

▽町民課長(総務課長)  
 新田 伸幸

▽産業振興課長(産業振興課参事兼農業委員会事務局長)

松木 健一

▽産業振興課参事  
 (産業振興課長)

山原 章由  
 ▼会計管理者兼会計課長  
 (税務課長)

岡野 巧  
 ▼教育課長

(会計管理者兼会計課長)  
 山田 努

▼教育課給食センター所長  
 兼学校給食係長

(産業振興課主幹)  
 神田 純一

▼農業委員会事務局長  
 (産業振興課参事)

田尻 裕之

▽総務課主幹兼財務係長  
 遠藤 吉則

▽税務課主幹兼税務係長  
 (税務課税務係長)

松木 幸枝

▽町民課主幹兼医療年金係長(町民課医療年金係長)

山田 貴士  
 ▼健康福祉課主幹兼北野保育園長(教育課主幹)

杏村 泰典  
 ▼建設水道課主幹兼維持車輻係長(建設水道課維持車輻係長)

奥山 貴士

▼教育課主幹兼学校教育係長(教育課学校教育係長)

藤田 哲也

▽まちづくり推進課企画政策係長兼広報広聴係長  
 (まちづくり推進課企画政策係長)

西間 晃宏

▼健康福祉課地域福祉係主査(健康福祉課地域福祉係主任)

高 晃平

▼産業振興課農業振興係主査(産業振興課調整係長)

藤原 拓

▼産業振興課農林畜産係主査(産業振興課農業振興係主任)

松平 佑太

▽教育課生涯学習係主査  
 (教育課生涯学習係主任)

本間 元矢

▽まちづくり推進課地域振興係主任(税務課税務係主任)

鈴木 祥平

▽税務課税務係主任  
 (健康福祉課地域福祉係)

熊谷 遥

▽町民課お客さま窓口係主任兼住民生活係主任  
 (町民課お客さま窓口係兼住民生活係)

辻野 貴人

▼健康福祉課健康長寿係主任保健師兼保健推進係主任保健師(健康福祉課子育て支援係兼保健推進係兼鷹栖保育園)

榎本 朱音

▼教育課学校教育係(教育課学校教育係兼総務係)

寺坂 芙羽

▼教育課体育振興係(総務課総務係)B&G財団研修派遣)

合佐昆 恭平

※(内は、異動前の配置)

【消防行政担当併任職員】  
 ▼転出(3月31日付)

参事 黒田 数道

主査 吉川 繁樹

主査 小原 祐介

主任 竹内 延定

主事 内山 脩

▼転入(4月1日付)

参事 平原 功一

主査 平船 俊秀

主査 金子 洋司

主任 坂部 幸弘

主事 加藤 礼



## 教職員の異動について

### 【転出（内は異動先）】

#### ▼鷹栖小学校

山口 貴大教頭

（土別市土別小）

小室 文恵教諭

（東神楽町東聖小）

山崎 純教諭

（美瑛町美瑛小）

鹿島 菜子教諭

（旭川市東五条小）

渡邊 静香教諭

（旭川市神居東小）

#### ▼北野小学校

尾中 康裕教頭

（校長採用・美深町仁宇布小）

西村 美樹教諭

（美瑛町美瑛小）

鷹栖中学校

大場 八仁校長

（役職定年・旭川市明星中

教諭）

水上 典美教諭

（東神楽町東神楽中）

松島 善朗教諭

（東神楽町東神楽中）

飯濱 真樹教諭

（旭川市旭川中）

福田 政人教諭

（美瑛町美馬牛中）

#### ▼鷹栖高校

大橋 一夫校長

（役職定年・札幌英藍高校

教諭）

荒川 道久教諭

（旭川永嶺高校）

中込 葵専門主任主事

（旭川北高校）

#### ▼鷹栖養護学校

三坂 佳慎教頭

（札幌伏見支援学校もな

み学園分校）

遠藤 史憲事務長

（苫小牧支援学校）

田村 真由美専門主任主

事（余市養護学校しりべ

し学園分校）

工藤 巧一教諭

（旭川高等支援学校）

永瀬 晃宏教諭

（東川養護学校）

長尾 紗英教諭

（紋別養護学校ひまわり

学園分校）

伊藤 美和教諭

（東川養護学校）

室矢 千恵子教諭

（美深高等養護学校あい

べつ校）

梅原 茜養護教諭

（星置養護学校）

### 【転入（内は前任校）】

#### ▼鷹栖小学校

草薙 進一教頭

（比布町比布中央学校）

東藤 真弓教諭

（東神楽町東聖小）

坂東 智幸教諭

（旭川市北光小）

甲斐 由絵教諭

（旭川市知新小）

#### ▼北野小学校

西尾 圭一教頭

（名寄市名寄西小）

山口 有土教諭

（美瑛町美瑛小）

#### ▼鷹栖中学校

本田 明路校長

（土別市土別中）

遠藤 和馬教諭

（名寄市名寄中）

山本 晃司教諭

（富良野市富良野西中）

#### ▼鷹栖高校

小林 孝校長

（札幌白石高校副校長）

西 仁志教諭

（天塩高校）

新村 好江事務主任

（旭川養護学校）

#### ▼鷹栖養護学校

入江 泰之副校長

（星置養護学校教頭）

松岡 志穂教頭

（札幌あいの里高等支援

学校）

小泉 雅朗事務長

（旭川豊学校）

堂端 康二主任主事

（上川教育局道立学校運

営支援室主任）

谷藤 文博教諭

（東川養護学校）

工藤 光記教諭

（稚内養護学校）

中川 敦志教諭

（札幌伏見支援学校もな

み学園分校）

濱本 建治教諭

（旭川養護学校）

鳥羽 深雪教諭

（紋別養護学校ひまわり

学園分校）

曾木 信毅教諭

（東川養護学校）

柳瀬 尚樹教諭

（美深高等養護学校あい

べつ校）

藤川 明美教諭

（東川養護学校）

藤原 圭織教諭

（美深高等養護学校あい

べつ校）

大村 知史教諭

（雨竜高等養護学校）

加藤 香奈教諭

（函館高等支援学校）

森木 厚圭教諭（新採用）

南川 萌子養護教諭

（旭川高等支援学校）

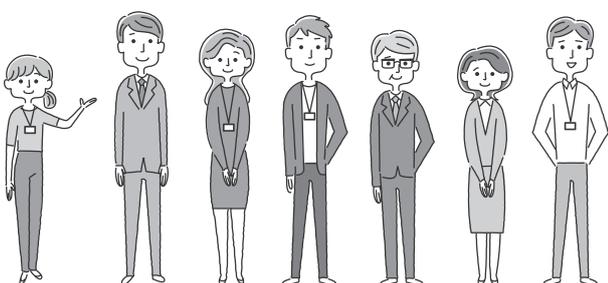
加藤 日香里寄宿舎指導

員（岩見沢高等養護学校）

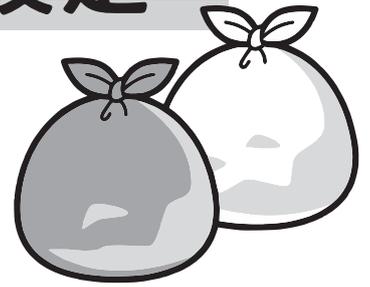
### ▼退職

鷹栖養護学校

福田 光教諭（退職）



# 新たなごみ減量目標の設定・ 資源ごみ袋販売価格の 見直しについて



## 現在の減量目標の 状況について

現在のごみの減量目標は令和2年に設定し、期限を令和5年度末までとしました。

現在、最終的な数値を取りまとめている最中ですが、目標の達成は非常に厳しい状況です。

その大きな要因として挙げられるのはコロナウイルスの蔓延です。

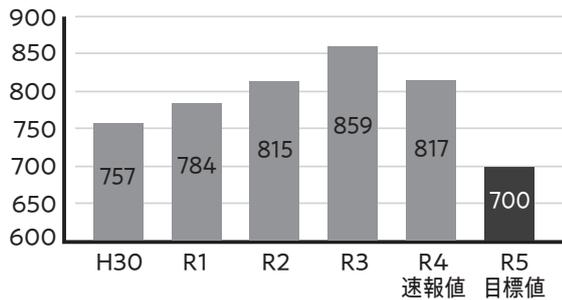
目標設定とほぼ同時に蔓延がはじまり、在宅時間の増加に伴い中食の増加、断捨離ブーム等、家庭から排出されるごみが増加しました。

しかしながら、近年はごみの減量化が進んでいる傾向にあり、皆さんのご協力が数値として表れてきています。

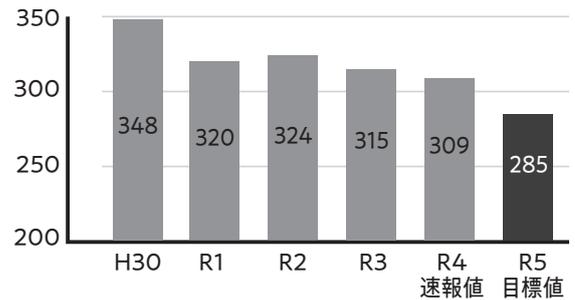
ごみは毎日出すものですが、一人一人の小さな取り組みが、大きな結果につながります。

今後も具体的な数値目標を設定し、住民・行政が協力してごみの減量化に取り組んでいくことを目指していきます。

1人・1日当たりのごみの総排出量の推移(g)



1人・1日当たりの燃やせるごみの排出量の推移(g)



## 新たなごみの 減量目標

下記のとおり、令和8年度末を期限とする新たなごみの減量目標を設定しました。目標数値はこれまでの取組経過や現状を踏まえ、設定しています。

また、従来の目標は家庭から出るごみ、事業所から出るごみを合計した排出量で設定していましたが、新たな目標は家庭・事業所から出るごみを分けて設定しました。

目標の達成に向けて、今年度は、ごみの減量ガイドの更新(10月)や動画を活用した周知・広報活動も行っています。

できることから、コツコツと。ごみのことを少しでも意識していただき、今後も町民一丸となって取り組んでいきましょう!



これまで袋の製造にかかる原価相当を売渡価格としていましたが、近年の原油価格の高騰等の影響もあり、急激に価格が上昇

## 資源ごみの袋 売渡価格の 見直しについて

### ごみの総排出量

1人・1日  
当たり **650g**  
(R4実績:694g/人・日)

### 燃やせるごみの排出量

1人・1日  
当たり **250g**  
(R4実績:291g/人・日)

総排出量を **240t** (R4実績:297t)

家庭系

事業系

# INFORMATION

してきます。  
 今後とも価格水準が下がることは見込むことができないため、本年10月から売渡価格を見直すこととしました。

**買いだめは全く意味がありません！**

10月以降は、価格見直し前に購入した資源ごみの袋に「差額シール」を貼り付けないと排出することができません。(令和2年の燃やせるごみの時と同様です。)

つまり！見直し前に買いだめしても全く意味がありませんので、買いだめは控えていただくよう、お願いします。

なお、差額シールは9月中旬頃から当分の間販売する予定です。詳細な時期が決まりましたら改めてお知らせします。



## 10月1日から資源ごみ袋の販売価格を見直します

対象の袋

プラスチック製容器包装(灰色)、ペットボトル(橙色)、空き缶(緑色)、空きビン(青色)、発泡スチロール(茶色)、小型プラスチック(紫色)の6種類

現在 **110円/10枚** → 10月以降 **200円/10枚**

**まずはご自宅の在庫をチェック！**

皆さんのご自宅にはごみ袋の在庫が何枚あるでしょうか。

家の中はもちろんのこと、車庫・物置等にもごみ袋を設置している方も多くいるかと思えます。

まずはどこに、どれだけのごみ袋があるのかを確認していただき、差額シールを何枚購入すればいいの把握をお願いします。

**見直しを機に減量化にチャレンジ！**

価格の見直しを機に、少しでも、日頃の生活習慣を変えてみませんか。

例えば毎日ペットボトルの飲料を飲んでいる方はマイボトルに切り替える、頻繁に食べているスナック菓子の頻度を少なくする等、これを機にごみの減量化にチャレンジしてみるのはいかがでしょうか。

### 春の全国交通安全運動

新入学(新学期)を迎える子どもや自転車利用者の事故防止を図るため啓発を行います。

■運動期間：4月6日(土)～15日(月)

■街頭啓発：4月5日(金) 午前7時45分～10線10号交差点付近

### 狂犬病予防の集合注射

生後91日以上のすべての犬は、年1回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。

令和6年狂犬病予防の集合注射は4月11日、12日、21日です。町に登録されている犬の所有者には個別に案内はがきを送付しています。日時・場所をご確認のうえ、注射を受けていただくよう、お願いします。詳細は町ホームページまたは住民生活係へお問い合わせください。

また、犬を飼養しているにも関わらず、犬の登録をしていない場合は、早急に町に登録申請をお願いします。



▲町ホームページ

### 生ごみ堆肥の販売について

#### ● 町民課住民生活係

生ごみの分別にご協力いただき生産している「生ごみ堆肥」を次のとおり販売します。

● 【価格】 1袋(13kg) 300円

※多くの方にご購入いただくため、1世帯10袋までになります。

● 【出張販売日】 4月26日(金)

午前10時～正午

鷹栖町役場  
自転車置き場

午後2時～4時

あさひかわ農協  
スタンド裏倉庫

#### ● 【ご自宅にお届け】

対象：世帯全員が70歳以上の世帯

配送日：4月19日(金)

※時刻の指定はできません

申込期限：4月16日(火)

申込：町民課住民生活係

☎0166-74-3083

# サンホールはびねすからのお知らせ

## 高齢者・障がい者への交通費助成

【問合せ】 健康福祉課地域福祉係・健康長寿係  
 ☎87-2112

高齢者・障がい者の方に交通券などを支給します。

### ▼対象者

※令和6年1月1日から継続して町内にお住まいの方で  
 次の①～③のいずれかに該当する方

- ①令和6年4月1日現在で満80歳以上の方
- ②身体障害者手帳「1級」、「2級」、「3級の一部(内臓疾患)」をお持ちの方
- ③令和6年4月1日現在で70歳以上で、保有するすべての運転免許証を、自主的に返納された方

### ▼支給内容

町営バス・道北バス・ハイヤー(車いす用および寝台用車両含む)いずれかの交通券1万円分、  
 または、5千円分×2種

※人工透析を受けていて、病院の送迎がない方や一定の医療的ケアを要する重度障がい重複者は、  
 交通券3万円分または交通券1万円分と自動車燃料給油券1万4千円分となります。

### ▼申請に必要なもの

- ・本人確認書類(運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードなど)
- ・身体障害者手帳・療育手帳(所有者のみ)
- ・バスカード(令和5年度に交付された方のみ)
- ・運転免許証の取消通知書(自主的に返納された方のみ)

※代理申請もできますが、その際は代理の方の本人確認書類をを持参してください。

バスカードを紛失された方は880円の負担金がかかります。

対象者は、  
 サンホールはびねす  
 窓口にて申請して  
 ください



## お風呂等優待券の交付

70歳以上の方・障がい者の方に、本人のみが使用  
 できる「お風呂等優待券」を交付します。

### ▼対象者

- ※鷹栖町内に3カ月以上お住まいの方で次のど  
 らかに該当する方
- ・令和6年度中に70歳以上になる方
  - ・身体障害者手帳、療育手帳もしくは精神障害者  
 保健福祉手帳をお持ちの方

### ▼受付および利用できる期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

### ▼内容

無料でお風呂などが利用できる優待券を1人20枚  
 交付します。

### ▼申請に必要なもの

- ・本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)
- ・身体障害者手帳、療育手帳(所持者のみ)

※代理人申請もできますが、その際は代理人の  
 方の本人確認書類を持参してください。

## 助成等の出張窓口の開設

次の手続きの窓口を各地区住民センターで臨時  
 に開設します。

### ▼手続きできる事業

- ・高齢者、障がい者への交通費助成事業
- ・お風呂等優待券の交付

### ▼申請に必要なもの

- ・当ページそれぞれの「申請に必要なもの」

### ▼日程

日程	時間	場所
4月9日(火)		北斗地区住民センター
4月10日(水)	10時～正午	北成地区住民センター
4月11日(木)		中央地区住民センター
4月12日(金)	9時～正午	北野地区住民センター

14日以内の届出が必要です！  
**国民健康保険・国民年金の  
 手続きをお忘れなく！**

会社などを退職して国民健康保険（以下、国保）に加入する場合や、就職や扶養親族になることで職場の健康保険（社会保険、共済など）に加入し、国保を喪失する場合は、速やかな異動手続きが必要です。

国保の加入・喪失手続きは、会社などで代行してくれませんので、「ご自身（または家族などの代理の方）」で手続きをお願いします。

マイナンバーカードに保険証を登録している方も、国保の加入・喪失手続きは必要です。

**▼国保の加入手続きに必要なもの**

- ・ 職場の健康保険を喪失したことを証明するもの（資格喪失証明書など）
- ・ 本人確認ができるもの

**▼国保の喪失手続きに必要なもの**

- ・ 職場の健康保険に加入したことを証明するもの
- ・ (新しい保険証など喪失する方全員分)
- ・ 国保の保険証（喪失する方全員分）
- ・ 本人確認ができるもの

**▼ご注意ください！**

国保加入の届出が遅れた場合でも、資格を得た月までさかのぼって保険税を納めなければなりません。国保に加入・喪失した日から14日以内に届出しましょう。

**国民年金の  
 加入手続き**

国民年金は、高齢や障がい者になったときの生活を支える制度で、医療保険とは別に手続きが必要です。

20歳から60歳までの方で、厚生年金の資格を喪失したときは、国民年金加入の届出をしてください。

**▼国民年金の加入手続きに必要なもの**

- ・ 厚生年金の資格喪失日を証明できるもの
- ・ (資格喪失証明書など)
- ・ 基礎年金番号またはマイナンバーが分かるもの

**国民年金の  
 学生納付特例制度**

本人の所得が一定以下の場合、申請により在学中の保険料の支払いが猶予される「学生納付特例制度」があります。

**▼学生納付特例の申請に必要なもの**

- ・ 基礎年金番号またはマイナンバーが分かるもの
- ・ 学生証または在学証明書

**▼申請・問合せ**

- ・ 町民課医療年金係 ☎74・3083
- ・ 旭川年金事務所 ☎25・5606

**国民年金の  
 電子申請**

役場や年金事務所に行かなくても、スマートフォンとマイナンバーカードでマイナポータルにログインし、国民年金手続きの電子申請ができます。申請ができません。24時間365日申請することができ、処理状況や申請結果も確認できますので、ぜひご利用ください。

**【対象手続】**

- ・ 国民年金加入の届出
- ・ 国民年金保険料免除・納付猶予の申請
- ・ 国民年金保険料学生納付特例の申請



**農地の売買・売渡の  
 あっせん**  
 農業委員会農地係

農業委員会では、農地移動適正化あっせん事業により、農地などの買受・売渡を希望される方の「あっせん申出」を次のとおり受け付けます。

この事業で行われた売渡には、譲渡所得の特別控除等の税制措置があります。※現在賃貸している農地などのあっせん申出をする方は、借主の同意が必要です。

**▼申出受付期間**

4月～6月末日

**▼受付をした申出の有効期限**

令和7年3月末日

**（受付後の流れ）**

**▼7～11月上旬（降雪前まで）**

- ・ 農業委員があっせん農地の現地確認
- ・ 売買の日安となる農地の評価額を算出

**▼11月中旬～翌年3月（冬期間）**

- ・ 農地売買のあっせん調書等の作成
- ・ 所有権移転登記

お知らせ

**広報を送る運動**  
 まちづくり推進課広報広聴係

ご希望の方に「広報たかす」を郵送しています。  
 お子さんやご親戚、ご友人などに、町の広報誌を送りませんか。  
 また、12月末には、広報1月号と一緒に「鷹栖町民カレンダー」も送付していますので、希望される場合は、担当までご連絡ください。

すでにお申込みされている方には、4月中旬ごろに1年間分の納付書をお送りします。  
**▼期間** 令和6年5月号～令和7年4月号

**▼料金(郵送料)**  
 ・広報たかす1カ月分 100円/冊  
 ・町民カレンダー 300円/部



手話奉仕員・手話通訳者養成講座  
 健康福祉課地域福祉係

◎初級手話講座  
**▼日時** 5月14日～12月3日の原則火曜日(全25回)  
 午前10時～11時30分  
 午後7時～8時30分  
**▼受講対象** 初めて手話を学ぶ義務教育を修了した方  
**▼定員** 各部55人(抽選)  
**▼料金** 各部3300円  
 ◎中級手話講座  
**▼日時** 5月8日～12月18日の原則水曜日(全27回)  
 午前10時～11時30分  
 午後7時～8時30分  
**▼受講対象** 初級手話講座を終了した方  
**▼定員** 各部40人(抽選)  
**▼料金** 各部3300円  
 ◎手話通訳者養成講座Ⅰ  
**▼日時** 5月23日～翌年3月13日の原則木曜日(全37回)  
 午前10時～11時30分  
**▼受講対象** 中級手話講座を修了した

方で、本講座を修了していない方(受講前に面接試験があります。また、翌年度に同講座Ⅱの受講が必要となります)  
**▼定員** 20人(抽選)  
**▼料金** 5060円  
**▼場所** 旭川市障害者福祉センターおびつた  
**▼申込** (旭川市宮前1条3丁目) 4月19日(金)締め切り  
**▼その他** 障がいなどの理由で1人での参加が困難な方は、事前にご相談ください。

**要約筆記者養成講座**  
 健康福祉課地域福祉係  
**▼日時** 5月16日～10月31日の火曜日・木曜日(全43回)  
 午前10時～正午

聴覚障がいがある方に話の要点を書いて伝える要約筆記(筆記・PC)を学ぶ講座です。  
**▼日時** 5月16日～10月31日の火曜日・木曜日(全43回)  
 午前10時～正午



▲手話・要約筆記者申込フォーム

緑の募金  
 産業振興課農林畜産係

「緑の募金」は毎年皆さんからご協力いただき、緑化推進に活用しています。  
 令和5年度の総額は、10万1452円になりました。

今月の広報たかす配布に併せ、各町内会を通じて、令和6年度の募金のご案内をしていますので、ご協力をお願いします。

ヒグマにご注意を  
 産業振興課農林畜産係

農作業中の事故にご注意を  
 産業振興課農林畜産係  
 農繁期となる3月から5月の期間は「春の農作業安全確認運動期間」です。  
 毎年、全国各地で多くの農作業事故が発生しています。農作業事故についての情報を把握し、農機具や農作業などに関する安全確認を行い、事故を防ぎましょう。



手当の名称		旧	新
児童扶養手当	全部支給	44,140円	45,500円
	一部支給	44,130円～ 10,410円	45,490円～ 10,740円
特別児童扶養手当（1級）		53,700円	55,350円
特別児童扶養手当（2級）		35,760円	36,860円
特別障害者手当		27,980円	28,840円
障害児福祉手当		15,220円	15,690円
経過的福祉手当		15,220円	15,690円

令和6年1月19日付で2023年全国消費者物価指数の実績値（対前年比+3.2%）が公表されたことに伴い、次のとおり、令和6年4月分から児童扶養手当、特別児童扶養手当の手当額が改正されます。

**児童扶養手当等の額の変更について**  
 健康福祉課子育て支援係

▼**令和6年度の健診日程**  
 4月10日・5月15日・6月12日・7月10日・8月7日・9月11日・10月16日・11月6日・12月11日・1月8日・2月5日・3月5日  
 ※いずれも水曜日の午後

▼**場所**  
 サンホールはびねす

▼**対象時期**  
 4カ月、7カ月、10カ月、1歳1カ月、1歳6カ月、3歳6カ月  
 ※対象月の約1カ月前に案内文書を郵送します。

**乳幼児健診の日程について**  
 健康福祉課子育て支援係

BCG、B型肝炎、四種混合、五種混合、麻しん・風しん、ヒブ、小児用肺炎球菌、二種混合、子宮頸がん、日本脳炎、水痘、ロタウイルスの予防接種については、旭川市内の予防接種実施機関で随時行っています。

**乳幼児などの予防接種について**  
 健康福祉課子育て支援係

## みんなの保健だより

### 令和6年度健診案内・申込書配布を開始しました

#### ■住民センター健診について

会場	日程
鷹栖地区	6月5日(水)、6日(木)、7日(金)
北野地区	6月9日(日)、10日(月)、11日(火)、12日(水)
北斗地区	6月13日(木)
中央地区	6月14日(金)

旭川厚生病院の検診車減少により、健診日数が2日間少なくなりました。

北成地区の方は6月13日(木)北斗地区住民センターへご案内予定です。(鷹栖・北野・中央地区でも受診可能)北成地区の希望の方へ健診会場までの送迎を行います。

送迎日程	送迎場所	送迎申込
6月13日(木)	北成地区住民センターから北斗地区住民センターの送迎を予定しています。	申込書の送迎希望の欄を記入し保健推進係へ提出または保健推進係へご連絡ください。

#### ■がん検診料金が安くなりました

町の基本の健診(特定健診、胃・肺・大腸がん検診)約26,000円の健(検)診を2,500円前後で受診できます。(30～69歳の場合)どの健(検)診も無料～3割の料金で受診できるのでお得です。

#### ■肺がんヘリカルCT検査スタート

胸部レントゲン検査では分かりにくい小さな病変も発見でき、早期発見に役立つ検査です。40歳以上を対象に500円で受診できます。

#### ■人間ドックを受けられる医療機関が増えました

吉田病院の他、旭川厚生病院・市立旭川病院で受診できます。

#### ■頸動脈エコー検査の費用助成スタート

首にエコー(超音波)をあてて、どの程度血管が狭くなっているか(つまっているか)などを検査することで脳梗塞、心筋梗塞のリスクを知ることができます。30歳以上を対象に旭川市内の医療機関で受診された検査費用を償還払いします。



掲載を希望する方は、毎月15日までに申込みフォームまたは申込書により提出してください。申込書と掲載ルールは、まちづくり推進課広報聴係で配付および町HPに掲載しています。



内容 日時 所会場 対象 定員 料金 申込 詳細 電話番号 締め切り その他

## 認知症予防教室・介護予防教室の参加者を募集中

**募集**

毎週月曜日にサンホールはびねすです歩行が困難な方や車イスの方が気軽に参加して楽しみながら筋力をつける有酸素運動などを行っています。さらに、物忘れなどで日頃の生活に支障を感じている方には大変役立つ教室となっています。ぜひお越しください。

日 毎週(月) 10:00~11:30

所 サンホールはびねす

料 無料

申 不要 直接会場にお越しください

## 健康太極拳教室・いきいき運動教室へのお誘い

**お知らせ**

運動を始めづらい方は、一人で悩まずに「健康太極拳教室・いきいき運動教室」に参加して一緒に運動してみませんか。一人で運動する気持ちにならない方は、参加者みんなで運動しましょう。鷹栖町民の皆さんが元気な体と健やかな心で毎日笑顔で過ごせるように行っています。ぜひお越しください。

日 毎週(火・木) 9:00~11:00

所 サンホールはびねす 料 無料

申 不要 直接会場にお越しください

## コレカラ 木曜バスご利用者大募集!

**募集**

毎週木曜日にコレカラ行きのバスをご利用される方を募集します。

日 毎週(木)

9:20はびねす発コレカラへ

→11:50コレカラ発はびねすへ

対 鷹栖地区在住の60歳以上の方

申 ご利用1週間前までにお電話

詳 フィットネス倶楽部コレカラ

☎ 76-5120(コレカラ)

## ふらっとGO 定期総会開催日程

**お知らせ**

鷹栖地区地域運営組織ふらっとGOの令和6年度定期総会の日程をお知らせいたします。各町内会・団体よりご選出いただいている、令和6年度ふらっとGO構成員の皆さんには後日ご案内の文章を発送いたします。ご予定のほどよろしくお祈りします。

日 5/10(金) 19:00~

所 ふらっと ホール

詳 ふらっとGO

☎ 87-5390

## ふらっと展示コーナー利用者募集

**募集**

鷹栖地区住民センター内「展示コーナー」の利用について、4月と6月上旬、下旬に空き期間があり、申し込みを受け付けています。先着順となりますので、利用を希望される方は教育委員会までお気軽にお問い合わせください。

詳 教育委員会

(生涯学習係)

☎ 87-2028



▲町ホームページ

## 北野コミセン 自習室無料開放

**お知らせ**

家ではなかなか集中できない。気分を変えてコミセンで勉強しませんか? コミセンでは空いてるお部屋を使って自習室の無料開放を始めました! 一人でもお友達と一緒にでもOKです!

日 北野コミセンの開館日

対 鷹栖町在住の学生

申 利用当日にコミセン事務所で

受付(氏名・住所・連絡先・利用時間)

詳 北野コミセン(佐藤・進藤)

☎ 87-4772 他 音のでもものイヤホン着用・飲食可・ゴミは持ち帰り

# おめでとうたかすのアイドル HAPPY BIRTHDAY!



いろは  
**二木 彩心ちゃん**

女の子★隆幸さん・恵さんの子

兄ちゃん大好き☆おしゃべり大好き

☆いたずら大好きな彩心です♡

令和5年4月12日生まれ



ゆう  
**倉本 悠生ちゃん**

男の子★健司さん・寿璃さんの子

歌と絵本が大好き♪ちょっとやん

ちゃん男の子です☆

令和5年4月24日生まれ

## 四季の里 だより 4月号 農産加工センター 四季の里de加工しよう

TEL・FAX/87-3838 メール/shikinosato@potato.ne.jp

開館/午前9時~午後4時30分

休館/月・火・祝日の翌日

四季の里 町ホームページ



### ① 鶏むね薫製加工体験

申込締切  
4月13日

約500gの鶏むね肉を2枚使って鶏の薫製を作ります。当日は下味付けの作業を行います。薫製機に入れるときは網目をつける薫製も1枚作ります。真空パックにしてお渡しします。

【日時】4月20日(土) 午前10時~正午

【定員】8名 【参加費】1,200円

### ② ざる豆腐加工体験

申込締切  
4月20日

鷹栖産大豆を使って「ざる豆腐」を作ります。直径15cmのお椀型のざるに豆腐を入れて持ち帰ります。また、豆腐になる前の豆乳も1ℓ持ち帰ります。

【日時】4月27日(土) 午前9時30分~正午

【定員】10名 【参加費】800円

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
はびねすバス利用者への町営バス無料利用日 はびねすバス利用者無料送迎バス運行日(A・B)					4/5 ●小中学校入学式・1学期始業式	6
7	8 ●たかす円山幼稚園入園・進級式 ●鷹栖高校入学式・始業式 ●鷹栖養護学校始業式	9 ●老人会送迎(藤野) ●鷹栖養護学校小中学部入学式 ●交通費等助成臨時窓口(北斗地区)	10 ●交通費等助成臨時窓口(北成地区) ●乳幼児健診	11 ●デコぼん茶屋(鷹栖) ●交通費等助成臨時窓口(中央地区) ●狂犬病予防集合注射	12 ●交通費等助成臨時窓口(北野地区) ●狂犬病予防集合注射	13
14	15 	16 ●老人会送迎(親交・北成)	17	18 	19 ●音楽のある図書室	20 ●鶏むね薫製加工体験(四季の里) ●春の全道火災予防運動(~30日まで)
21 ●おはなし会(図書室) ●狂犬病予防集合注射 ●春のクリーン作戦	22 ●デコぼん茶屋(北野)	23	24	25 	26 ●老人会送迎(北斗)	27 ●ざる豆腐加工体験(四季の里)
28	29 	30	5/1	2	3	4

広報たかす

4

NO.871  
令和6年  
4月号

創刊/1949年(昭和24年)  
発行日/2024年(令和6年)

11月20日  
4月5日

発行者/鷹栖町編集/まちづくり推進課  
北海道十川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号

[3月26日現在]



## 人口と世帯数

人	□	6,558人 (-5)
男		3,136人 (+1)
女		3,422人 (-6)
世帯数		3,102戸 (+4)

( )内は前月比

## 3月中救急出動状況

急病	26件 (24人)
一般負傷	4件 (4人)
交通	2件 (2人)
その他	2件 (2人)
月合計	34件 (32人)
令和6年累計	120件 (108人)

※3/1~3/25 ( )内は搬送人員

新年度を迎え、令和6年度となりました。新しい環境で活動する人も多いかと思いますが、少しずつ慣れ、充実した日々を過ごせるよう一緒に頑張りましょう！  
町民の方からお話をいただきました。2月に身内の葬儀に向かう途中、猛吹雪により車が雪に埋まってしまい、困っていたところを後ろから来た方が牽引ロープで救出を手伝ってくれました。葬儀には無事に間に合いました。急いではお名前も聞かず失礼いたしました。この場をお借りして熱くお礼申し上げます。(鈴)

編集 幸記

### ~窓口から~

こんにちは、よろしくね

氏名

ハーモニー 津久井 湊斗ちゃん 葵太さん・沙貴さん

北野西 後藤 紬玖ちゃん 友哉さん・明日香さん

鷹栖南 脇瀧 明央衣ちゃん 昭平さん・美穂さん

シンフォニー 根本 優生ちゃん 浩樹さん・晴菜さん

おくやみ申し上げます

氏名 年齢

天満 柏倉 春幸さん 69歳

鷹栖北 中谷 賀子さん 87歳

25区 森脇 謙一郎さん 90歳

あたたかい心  
ありがとうございました

○社会福祉協議会へ ☆香典返しご寄付

・定村 繁雄さん

ご結婚おめでとうございます

新郎・新婦

メロディー 藤井 勇輝さん・旭川市 中村 沙智恵さん

次号は5月7日(火)発行です

《表紙》卒園式・卒業式の様子